さくいん

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケット
シンボルマーク

DVD関連情報は、当社ホームページをご覧ください。(http://panasonic.jp/dvd/index.html)

愛情点検　長年ご使用のレコーダブルDVDホームシアターシステムの点検を！

こんな症状はありませんか
- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 映像や音声が出ないことがある
- 正常に動作しないことがある
- 商品に破損した部分がある
- その他の異常や故障がある

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	販売店名	
品番	SC-HT1000		☎（　　）　－

松下電器産業株式会社　ネットワーク事業グループ

〒571－8505　大阪府門真市松生町１番４号

RQT7059-1S

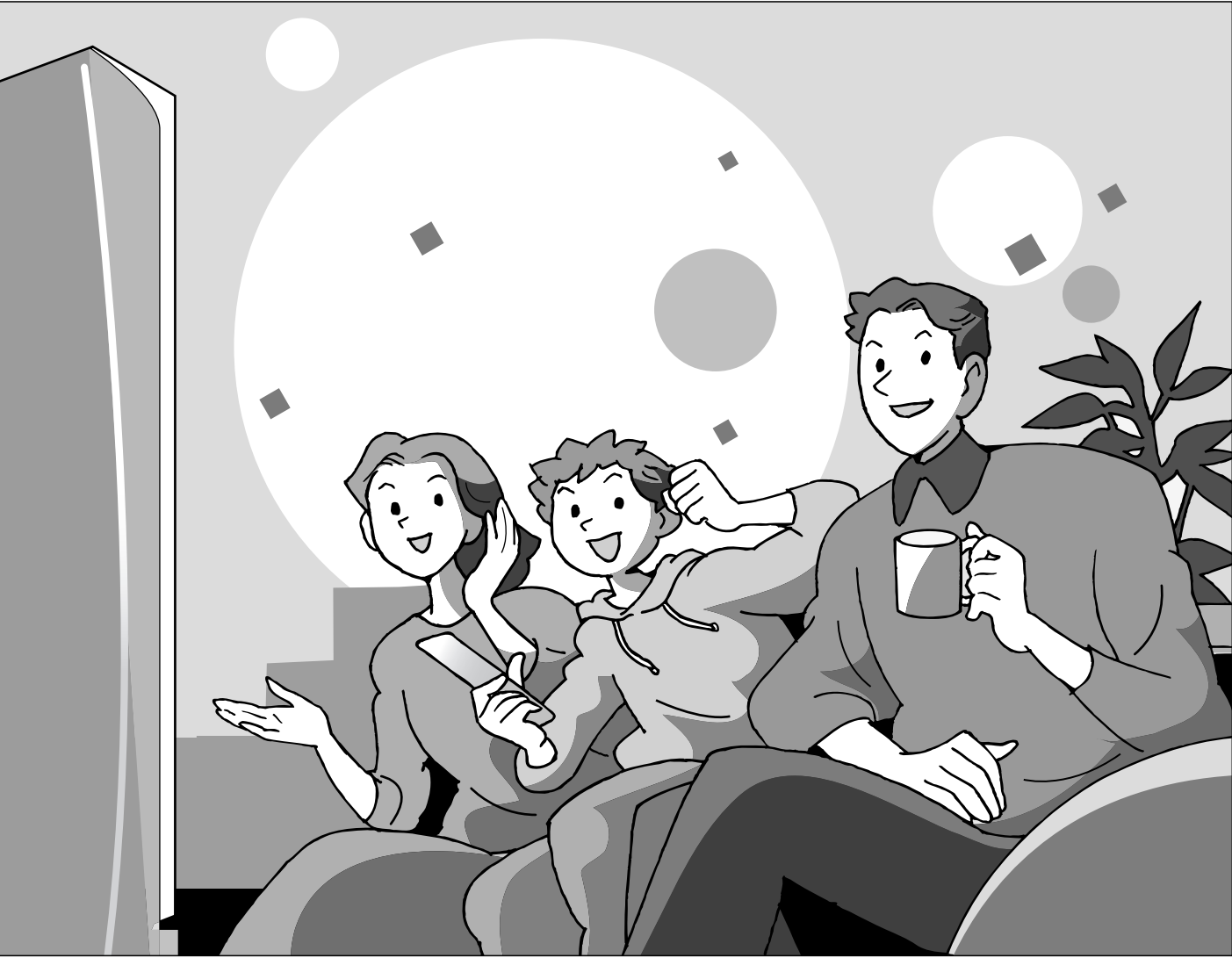
F0703YM1083

Panasonic®　レコーダブルDVDホームシアターシステム　SC-HT1000　取扱説明書

Panasonic®

操作編

レコーダブルDVD
ホームシアターシステム
取扱説明書

品番 SC-HT1000

本機の機能向上などのサポートを受ける場合に必要ですので、必ずユーザー登録をお願いいたします。
インターネットまたは郵送での登録が可能です。詳しくは、同梱の「ユーザー登録カード」をご覧ください。

操作の前に、別冊の設置接続編をよくお読みのうえ、設置・接続を行ってください。

このたびは、レコーダブルDVD ホームシアターシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

保証書別添付

- ■ご使用の前に「安全上のご注意」(☞ 6〜8ページ)を必ずお読みください。
- ■取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- ■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

上手に使って上手に節電

（図はイメージです。）

録画できるディスク

（12 cm / 8 cm）
最大約12時間録画可能
（両面ディスクでEPモード時。
両面への連続録画はできません）
最大99番組
1番組最大6時間

- DVD-RAM カートリッジなし
- DVD-RAM カートリッジ付(12 cm)
- DVD-R

再生できるディスク

（12 cm / 8 cm）

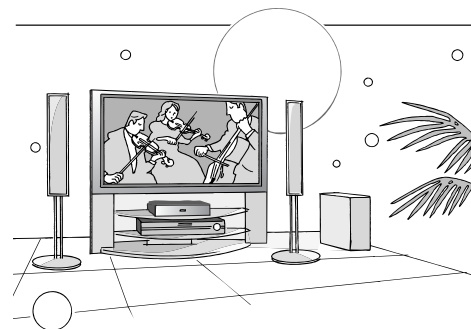
- DVD-RAM カートリッジなし
- DVD-RAM カートリッジ付(12 cm)
- DVD-R
- DVDオーディオ
- DVDビデオ
- 音楽CD（MP3※）
- ビデオCD

※ 録音後、ファイナライズされた音楽用CD-R、CD-RWが再生できます。

使えないディスク

- 2.6GB/5.2GB DVD-RAM（12㎝）
- 3.95GB/4.7GB DVD-R for Authoring
- 本機以外の機器で記録し、ファイナライズされていないDVD-R
- PAL方式で記録されたディスク
- リージョン番号「2」「ALL」以外の DVDビデオ
- DVD-ROM
- DVD-RW
- +RW
- CD-ROM
- CDV
- CD-G
- Photo-CD
- CVD
- SVCD
- SACD
- MV-Disc
- PD など

あたらしいホームシアターのかたち

DVD録画シアター

5.1chサラウンド

ドルビープロロジックIIデコーダーを搭載。
ステレオ音声（2ch）を5.1chサラウンドで！

FM・AMチューナー内蔵

DVDを楽しめて、さらにラジオも聞ける！

AACデコーダー内蔵

5.1chでBSデジタル放送などが楽しめる！

楽しさ
ひろがる
便利な機能
いろいろ…

追っかけ再生

録画中の番組を頭から見たい

同時録画再生

録画中に昨日録画した番組を見たい

タイムワープ

録画や再生中に好きなところから見たい

録る！ 見る！ 聞く！

録画　再生　FM・AMラジオ

■録画は…

（くわしくは☞20ページ）

チャンネル
チャンネルを選んで

録画
押すだけ！

■再生は…

（くわしくは☞26ページ）

プログラムナビ
押して

番組を選んで

決定
押すだけ！

■ラジオは…

（くわしくは☞36ページ）

FM/AM
ラジオを選んで

押すだけ！

もくじ

まず ご確認と接続・設定

ご確認を

接続する

別冊「設置接続編」で紹介されている機器だけでシステムを楽しむ場合は、ご覧いただく必要はありません。

設定する

さあ 使ってみよう

録る

追っかけ再生

見る

聞く

作る

便利機能

もし 困ったとき

必要なとき

故障かな！？

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

電源コードについて

電源コード・プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。

- 傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。
- 抜くときは、プラグを持ちまっすぐ抜いてください。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100 V以外での使用はしない

- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

- 感電の原因になります。

雷について

雷が鳴ったら、アンテナ線や機器、電源プラグに触れない

- 感電の原因になります。

ご使用について

機器内部に金属物を入れたり、水をかけたりぬらしたりしない

- ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。
- 機器の上に液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

分解、改造をしない

- 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

もし異常が起こったら

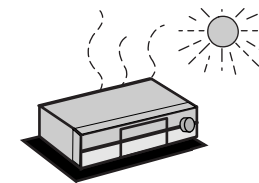
異常があったときは、電源プラグを抜く

- **機器内部に金属や水、異物が入ったとき**
- **煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき**

- そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

⚠注意

設置・接続について

異常に温度が高くなるところに置かない

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

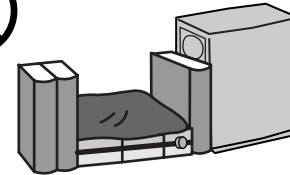
スピーカーは付属のものを接続する

- 付属以外のスピーカーを接続すると、スピーカーが発熱し、火災の原因になることがあります。

不安定な場所に設置しない

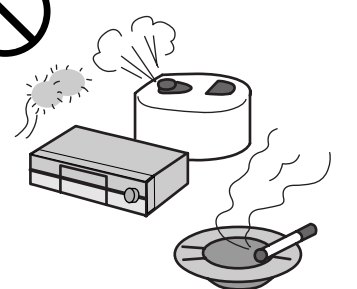
- **上に大きなもの、重いものを載せない**
- **高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない**
- **取扱説明書に記載されている以外の方法で、スピーカーを壁などへ取り付けない**

- 機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

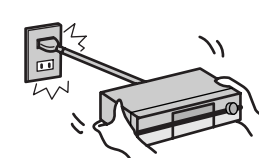
放熱を妨げない

- 内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になることがあります。
- 後面の内部冷却ファンをふさがないでください。

屋外アンテナの設置・工事は自分でしない

- 強風でアンテナが倒れた場合に、感電やけがの原因になることがあります。
- 設置・工事は販売店にご相談ください。

油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない

- 電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。
- たばこのけむりなども機器の故障の原因になることがあります。

持ち運びについて

コードを接続した状態で移動しない

- 接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。
- また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

乾電池について

電池は誤った使い方をしない

- **⊕と⊖は逆に入れない**
- **新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない**
- **乾電池は充電しない**
- **加熱・分解したり、水や火の中へ入れたりしない**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
- **被覆のはがれた電池は使用しない**
- **乾電池の代用として充電式電池を使用しない**

- 長期間使用しないときは、取り出しておいてください。
- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になることがあります。
- 万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。

安全上のご注意（つづき）

⚠注意

ご使用について

機器に乗ったり、ぶらさがったり、もたれたりしない

●倒れたりして、けがの原因になることがあります。
●特にお子様にはご注意ください。

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

●通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。
●ディスク保護のため、ディスクも取り出しておいてください。

ディスクトレイに指を入れ、はさまれないように注意する

指に注意

●閉まるときにはさまれて、けがの原因になることがあります。
●特にお子様にはご注意ください。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

●耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

■設置時のお願い

●後面の冷却ファンや側面の通風口をふさがない
●水平で、振動や衝撃が起こらない場所に設置する
●「つゆつき」が発生しにくい場所に設置する

つゆつきとは…温度差が激しいため、冷たいコップの表面に水滴がついたりする現象。つゆつきは本機の故障の原因となります。
「つゆつき」が発生した場合は、部屋の温度になじむまで、電源を切ったままにしておいてください（約2～3時間）。

「つゆつき」が発生しやすい状況
●梅雨の時期
●部屋の湿度が高いとき(湯気が立ち込めるなど)
●急激な温度変化が起きたとき(暖かい場所から寒い場所への移動、急激な冷暖房、冷房の風が直接あたるなど)

著作権など

● ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
● 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、またマクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
● Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。
● ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro Logic及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
● この製品は米国DTS社からの実施権に基づき製造されています。合衆国特許No.5,451,942、5,956,674、5,974,380、5,978,762。海外特許申請中。「DTS」および「DTSデジタルサラウンド」はDTS社の登録商標です。著作権1996年、2000年DTS社。不許複製。
● MPEG Audio Layer3音声圧縮技術は、Fraunhofer IISおよびTHOMSON multimediaからライセンスを受けています。
● 本機がテレビ画面に表示する半角文字には、平成丸ゴシック™W4を使用しています。
● この取扱説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の登録商標または商標です。
● あなたが録画･録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
なお、この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録画補償金が含まれております。
お問合せ先：(社)私的録画補償金管理協会
☎ 03-3560-3107(代)

付属品／リモコンの準備

付属品をご確認ください

☐ リモコン
【EUR7624KW0】

☐ リモコン用乾電池
（単3形：2本）

☐ 電源コード
（2本：本機専用）
【RJA0012-K】

☐ 映像コード（1本）
【RJL1P016B15A】

☐ 75Ω同軸ケーブル（1本）
【VJA1091】

☐ システムケーブル
（4 m：1本）
【K1HA25HA0001】

☐ AMループアンテナ（1本）
【N1DAAAA00002】

☐ FM簡易型アンテナ（1本）
【RSA0007-L】

☐ スピーカーコード（1セット：3本）
（4 m：1本）【REE1203A】
（10 m：2本）【REE1203C】

☐ スピーカーラベル（1枚）
【RQCA1029】

☐ フロントスピーカー用ネジ
（大：4個）【XSS6+14FZ】
（小：4個）【XSN5+10FN】

■システム構成

システム	SC-HT1000
本体	SA-HT1000
フロント	SB-PF1000
センター	SB-PC1000
サラウンド	SB-PS1000
アクティブサブウーハー	SB-WA341

電池を入れる

リモコンの使用範囲

使えるディスク／お手入れ

- ディスクや関連機器の互換性などの情報は、当社のホームページをご覧ください。(http://panasonic.jp/dvd/index.html)
- DVDオーディオ、DVDビデオやビデオCDでは、ソフト制作者の意図などにより、本書の記載どおりに動作しないことがあります。詳しくは、ディスクのジャケットなどをご覧ください。

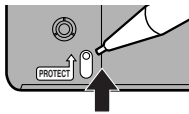
種類	特長	ディスクのロゴマーク	本書でのマークの表示	本機でできること（○：できる、×：できない） 録画	再生	番組の消去やタイトルの作成	プレイリストの作成	音声切り換え	ディスクの構成例
DVD-RAM ・4.7GB/9.4GB（12㎝） ・2.8GB（8㎝）	書き換えや編集ができるディスク。大容量（9.4GB）の両面型もあります。 ・本機で録画したDVD-RAMは、互換性のない機器では再生できません。 ・本機との相性が確認済みの当社製ディスクをおすすめします。 ・録画される映像の横縦比は、元の映像に合わせて16：9または4：3で記録します。	DVD RAM RAM4.7	RAM	○	○	○	○	○	番組：番組1 番組2 番組3 番組4 番組5 プレイリスト：シーン1 シーン2 シーン3 シーン4 シーン5
DVD-R ・4.7GB（12㎝） ・1.4GB（8㎝） for General Ver. 2.0	互換性と保存性の高い追記型の記録用ディスク（書き換えはできません。） ・**ファイナライズするとDVDビデオとして再生が可能です。** ・録画される映像の横縦比は、4：3になります。 ・当社製以外のDVD-Rは、記録状態により再生できないことがあります。 ・本機で録画したDVD-Rは、他の当社製DVDレコーダーで追記できない場合があります。 ・二重放送の音声は「主」か「副」のどちらかを記録します。「二重放送音声記録」（☞45ページ）で選択してください。	DVD R R4.7	ファイナライズ前には DVD-R	○	○	○（消去しても残量は増えません。）	×	×	番組：番組1 番組2 番組3 番組4 番組5
			ファイナライズ後には DVD-V	×	○	×	×	×	タイトル：タイトル1（チャプター1 チャプター2 チャプター3） タイトル2（チャプター1 チャプター2）
DVDオーディオ	高音質の音楽用ディスク	DVD AUDIO	DVD-A	×	○	×	×	○	グループ：グループ1（トラック1 トラック2 トラック3） グループ2（トラック1 トラック2）
DVDビデオ	映画や音楽など、高画質の市販ソフト「2」、「ALL」、「2」を含むもの ・本機では右のマーク(リージョン番号)が表示されたディスクを再生できます。 [2] [ALL] 例）[1 2 4] ・番号は地域ごとに違います。	DVD VIDEO	DVD-V	×	○	×	×	○	タイトル：タイトル1（チャプター1 チャプター2 チャプター3） タイトル2（チャプター1 チャプター2）
CD	音楽や音声が記録された市販ソフト	COMPACT disc DIGITAL AUDIO	CD-DAフォーマット CD	×	○	×	×	×	トラック：トラック1 トラック2 トラック3 トラック4 トラック5
	MP3圧縮形式で音楽が記録されたCD-RやCD-RW	—	MP3フォーマット MP3	×	○	×	×	×	グループ：グループ1（トラック 1 2 3／トータルトラック 1 2 3） グループ2（トラック 1 2 3／トータルトラック 4 5 6）
ビデオCD（VCD）	音楽や映像が記録された市販ソフト	COMPACT disc DIGITAL VIDEO	VCDフォーマット VCD	×	○	×	×	○	トラック：トラック1 トラック2 トラック3 トラック4 トラック5

MP3について

- 使用できるフォーマット:
  ISO9660 level 1とlevel 2(拡張フォーマットを除く)
- ビットレート: 32kbps～320kbps
- サンプリング周波数: 16kHz、22.05kHz、24kHz、32kHz、44.1kHz、48kHz
- 最大99グループと最大999トラックが再生できます。
- マルチセッションに対応しています。
- ID3タグやパケットライト方式には対応していません。
- 記録状態によっては再生できないものがあります。

プロテクト(DVD-RAM)

記録内容を誤って消してしまわないように、書き込み禁止(プロテクト)を設定できます。

カートリッジ付ディスク

プロテクトを設定する（書き込み禁止）
本体に入れると自動的に再生します。

使用上のお願い

■持ちかた

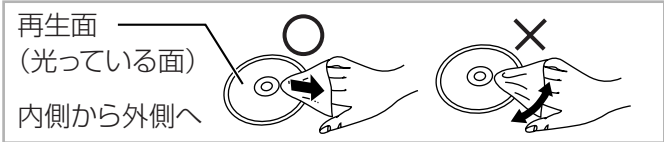
■汚れたときや、つゆがついたときは

RAM DVD-R

- 必ず専用のDVD-RAM/PDディスククリーナー（☞11ページ）でふいてください。
  使いかたは、ディスククリーナーの説明書をお読みください。
- 布やCD用クリーナーなどは、絶対に使わないでください。

DVD-A DVD-V CD VCD

水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。
推奨品: クリーニングクロス(☞11ページ)

再生面
（光っている面）
内側から外側へ

取扱上のお願い

ディスクの破損や、機器の故障の原因になりますので、次のことを必ずお守りください。

- ディスクにシールやラベルを貼らない
  （ディスクにそりが発生し、使用できない場合があります）
- 鉛筆やボールペンなどで書き込みをしない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない
- 以下のディスクを使わない
  —シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているディスク（レンタルディスクなど）
  —そっていたり、割れたりひびが入っているディスク
  —ハート型など、特殊な形のディスク

- 次のような場所に置かない
  —直射日光の当たるところ
  —湿気やほこりの多いところ
  —暖房器具の熱が直接当たるところ
  —静電気や電磁波が発生するところ

本機のお手入れ

本機が汚れたときは柔らかい布でふいてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

■録画/再生用レンズが汚れたとき

長期間使用すると、レンズにほこりなどが付着し、正常な録画･再生ができなくなることがあります。
使用環境や回数にもよりますが、約1年に一度、DVD-RAM/PD レンズクリーナー（☞下記）でほこりなどの除去をおすすめします。使いかたは、レンズクリーナーの説明書をお読みください。

- クリーニング中に音がすることがありますが、故障ではありません。

お手入れ推奨品

- **クリーニングクロス**：VUA7091※
- **DVD-RAM/PDディスククリーナー**：RFKZ0093※または LF-K200DCJ1
- **DVD-RAM/PDレンズクリーナー**：JZSLFK123LC1※

※サービスルート扱いでご用意しています。

本機の使用中、万一何らかの不具合により、録画や編集ができなかった場合の内容(データ)の保証や損失、直接･間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

各部のはたらき

リモコン

（　）内の数字は参照ページです。

Gコード予約（23）

電源

ディスクの再生方法を設定（30）

ディスクトレイを開閉する（20、26）

（チャンネルや曲番など）直接選ぶ
（Gコードなど）番号を入力する

入力を取り消す（17）

機能メニュー／ディスクメニューを表示
（例：[機能選択]を押したとき）

見たいところを指定する（28）
[シフト] を押しながら押すと、音声を設定するボタンになります。
●L1/OPT（37）、MIX 2CH（37）、テスト（39）、ドルビープロロジックII（38）

録画・予約録画（20、24）
[シフト] を押しながら [ぴったり録画]、[録画モード] を押すと、それぞれ音響効果を設定するボタンになります。
●シートポジション（39）、センターフォーカス（38）

録画・再生時の情報を表示する（43）

シフト
[EQ/SFC]、[ポジションメモリー] など機能を共有しているボタンを使い分けるときに押します。（27）
例 シフト（押しながら）＋ ポジションメモリー EQ/SFC ➡ ポジションメモリー機能が働きます。

再生する位置を記憶させる（31）
[シフト] を押しながら押すと、音響効果を設定するボタンになります。
●マルチリア（39）

本体/テレビ操作の切り換え
●このリモコンでテレビも操作できます。（47）

ディスク／ラジオの切り換え(セレクター)
●録画する（20）、再生する（26）
●FM/AM放送を聞く（36）
ラジオに切り換えたあと、押すたびに
FM ⟷ AM
（本体のFM／AMチューナーでは、テレビの電波は受信できません。）

入力切り換え
DVD（L1、L2、L3）
テレビ（ビデオ1、ビデオ2など）

チャンネルを順に選ぶ

本体、テレビの音量調整

録画や再生時の基本操作

メニュー画面で選択/決定する

メニュー画面で前の画面に戻る
[シフト] を押しながら押すと、スピーカーのチャンネルを選ぶボタンになります。
●CH選択（39：「スピーカーレベル」）

一時的に音を消す
もう一度押すか、本体の電源を切入すると元の音量に戻ります。
[シフト] を押しながら押すと、CMを飛ばして再生します。
●自動CM早送り（28）

サブウーハーの低音効果を変える（38）
[シフト] を押しながら押すと、音声を切り換えるボタンになります。
●音声（28）

音質効果を変える（38）
[シフト] を押しながら押すと、再生位置を記憶させるボタンになります。
●ポジションメモリー（27）

サブウーハー

本体

チャンネルを選ぶ [∨ ∧ CHANNEL]（20）
"DVD/CD" を選ぶ(インジケーター点灯) [DVD (セレクター)]（20）
ラジオを選ぶ(インジケーター点灯) [FM/AM (セレクター)]（36）
録画モードを選ぶ [REC MODE]（20）
録画した番組などを消す [ERASE]（28）

リモコン受信部

● REC：録画する（20）

ディスクトレイ

ディスクトレイを開閉する（20、26）

曲や場面を飛びこす[|◀◀/◀◀][▶▶/▶▶|]（27）
ラジオの周波数を合わせる[∨ TUNING ∧]（36）

音量を調整する（26）
右にまわす：音量大
左にまわす：音量小

電源、スタンバイランプ

表示窓（☞ 下記）

ビデオカメラなどを接続する（22）

タイムワープを設定する（インジケーター点灯）（21、28）

タイマー予約を切入する [TIMER REC]（23）
●受信した放送局を本体に記憶させる [MEMORY]（36）
外部入力自動録画を設定する [EXT. LINK]（24）
●FM/AMの受信状態を調整する [FM MODE]（36）

ヘッドホン端子 [PHONES]
ステレオミニプラグ（M3）をつなぐ
（強制的に2chになります）

■：停止する
▶/× 1.3：再生する（26）、早見再生する（27）

本体表示窓

何を再生しているかを表示（ディスクの構成例☞11ページ）
GRP：グループ　TITLE：タイトル
PL：プレイリスト　CHAP：チャプター
PG：プログラム(番組)　TRACK：トラック

ディスク/受信放送(テレビ)の種類とチャンネル

予約録画待機

録画モード

電源切時に点滅

外部入力自動録画

D.MIX
2チャンネルへのダウンミックスを推奨できない信号が含まれているときに点滅 DVD-A

MIX 2CH
マルチチャンネルの信号を2チャンネルにダウンミックスして出力するときに点灯

録画再生時間などの情報表示

ラジオ放送受信時に点灯（FM、AM）
TUNED：ラジオ放送受信
ST：ステレオ放送
MEMO：放送局を記憶させるとき点滅

音質・音場(効果)を表示
AAC：BSデジタル放送などの音声
DTS：DTS
SFC：サウンドフィールドコントロール
DDPLII：ドルビープロロジックII
DDDIGITAL：ドルビーデジタル
M.REAR：マルチリアサラウンド
V.REAR：バーチャルリアサラウンド
CF：センターフォーカス

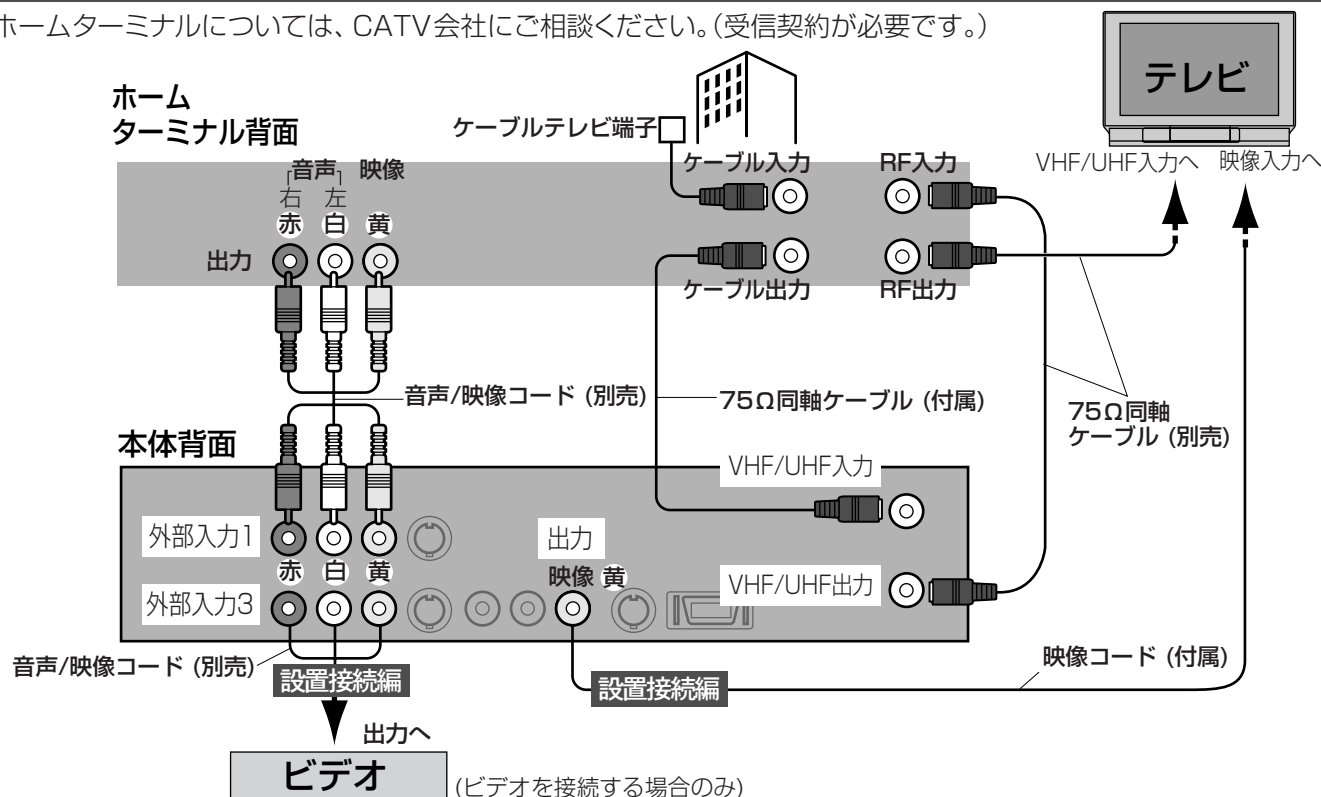
他機器との接続/別売品

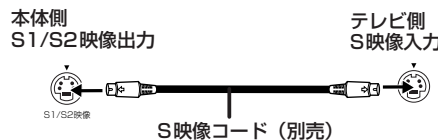
- ●はじめに、別冊 設置接続編 で基本的な設置・接続を行ってください。
  設置接続編 で紹介されている機器だけでシステムを楽しむ場合は、このページをご覧いただく必要はありません。
- ●接続時は各機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ●接続する各機器の説明書もご参照ください。

- ●110度CSデジタル放送を見る場合は、販売店にご相談ください。
- ●BSやCS放送を見るには、放送会社との受信契約が必要です。
- ●本機は、BSデジタルチューナーの「Irシステム」に対応しています（チューナーの「Irシステム」がDVDレコーダーに対応していることをご確認ください）。

BSデジタル/CSチューナーと接続する

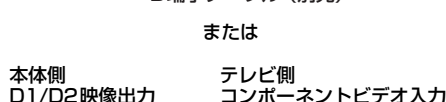
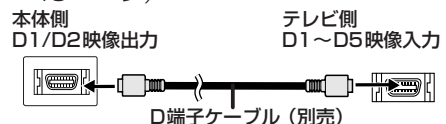
ホームターミナルと接続する

●ホームターミナルについては、CATV会社にご相談ください。（受信契約が必要です。）

■高画質で楽しむ

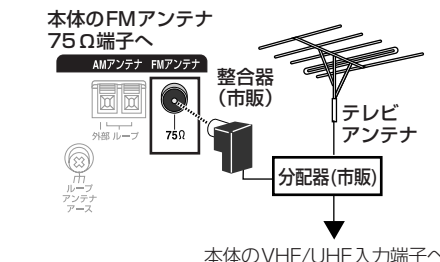
テレビ側に複数のS映像入力端子がある場合は、「ワイドモード」(☞ 44ページ) を端子に合わせて変更してください。
(テレビ側で切り換えが必要な場合もあります。)

■さらに高画質で楽しむ

本体のD1/D2映像出力端子は、プログレッシブ映像出力に対応しています。プログレッシブ映像を楽しむには、以下のいずれかの接続をしてください。

- ●D1映像入力のみに対応のテレビではインターレース映像を楽しむことはできますが、プログレッシブ映像を楽しむことはできません。（☞ 17、49ページ）

または

■FM（テレビアンテナの利用）

山間部や鉄筋コンクリート建のビルの中などFM電波を受信しにくい場合は、屋外アンテナを接続してください。

本体のFMアンテナ75Ω端子へ
整合器（市販）
テレビアンテナ
分配器(市販)
本体のVHF/UHF入力端子へ

アンテナ線（同軸ケーブル）を整合器（市販）に取り付けて、本体後面に接続します。この場合、付属の FM簡易型アンテナははずしてください。

お知らせ

- ●プログレッシブ映像を楽しむには、接続するテレビやAVセレクターがマクロビジョンのコピーガードシステムに対応していることが必要です。
- ●テレビのスピーカーから音声を出す場合、接続した映像入力に合わせて音声コードを接続し、テレビ側で入力を切り換えてください。
- ●ハイビジョンテレビでは、DVDに対応したD端子、またはコンポーネント端子に接続してください。

別売品のご紹介(2003年10月現在)

■音声や映像を楽しむには

コード/ケーブル名	長さ	品番
音声／映像コード	(0.5 m)	RP-CVP3G05
	(1.0 m)	RP-CVP3G10
	(1.5 m)	RP-CVP3G15
	(2.0 m)	RP-CVP3G20
	(3.0 m)	RP-CVP3G30
	(5.0 m)	RP-CVP3G50
	(10.0 m)	RP-CVP3G100
光デジタルケーブル	(1.0 m)	RP-CA2010A
	(2.0 m)	RP-CA2020A
	(3.0 m)	RP-CA2030A
映像コード	(0.5 m)	RP-CVP0G05
	(1.0 m)	RP-CVP0G10
	(1.5 m)	RP-CVP0G15
	(2.0 m)	RP-CVP0G20
	(3.0 m)	RP-CVP0G30
	(5.0 m)	RP-CVP0G50
	(10.0 m)	RP-CVP0G100
S映像コード	(1.0 m)	RP-CVS0G10
	(2.0 m)	RP-CVS0G20
	(3.0 m)	RP-CVS0G30
	(5.0 m)	RP-CVS0G50
D端子ケーブル	(1.5 m)	RP-CVDG15A
	(3.0 m)	RP-CVDG30A
	(5.0 m)	RP-CVDG50A
D端子ピンケーブル	(1.5 m)	RP-CVCDG15
	(3.0 m)	RP-CVCDG30

■放送や通信を楽しむには

- ●75Ω同軸ケーブル：VUA7051※（1.4 m）
- ●BS同軸ケーブル：VW-KBS1
- ●75Ωアンテナプラグ：VSQ1035※
- ●アンテナプラグ：VUA7050※
- ●分波器：VUA7052F※
- ●BS・CS／UV分波器：TY-6S7BCS

※サービスルート扱いでご用意しています。

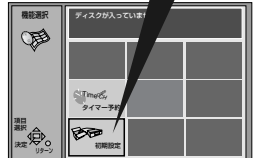
■録画するには

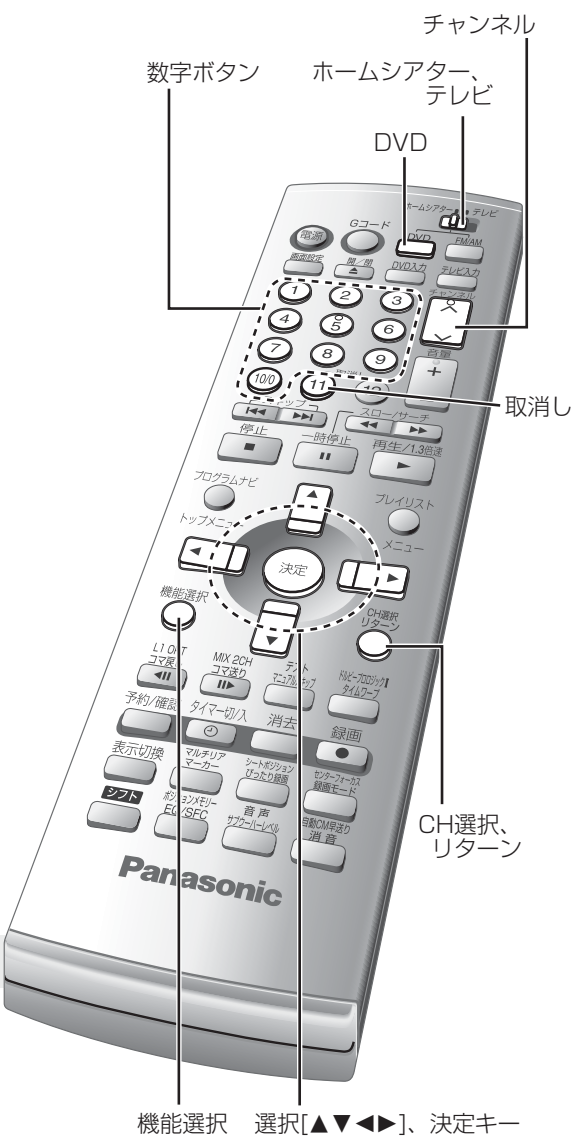
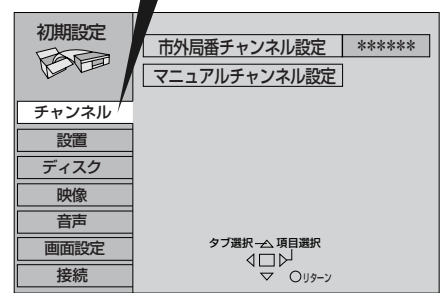
- ●TYPE4カートリッジDVD-RAMディスク
  (9.4 GB：両面)
  ：LM-AD240（1枚）
  ：LM-AD240P5（5枚組）
- ●TYPE2カートリッジDVD-RAMディスク
  (4.7 GB：片面)
  ：LM-AB120（1枚）
  ：LM-AB120P5（5枚組）
- ●DVD-RAMディスク
  (4.7 GB：片面、カートリッジなし)
  ：LM-AF120（1枚）
  ：LM-AF120K10（10枚組）
- ●DVD-Rディスク
  (4.7 GB：片面、カートリッジなし)
  ：LM-RF120（1枚）
  ：LM-RF120W（1枚、プリンタブル）
  ：LM-RF120P5（5枚組）

■プログレッシブテレビ

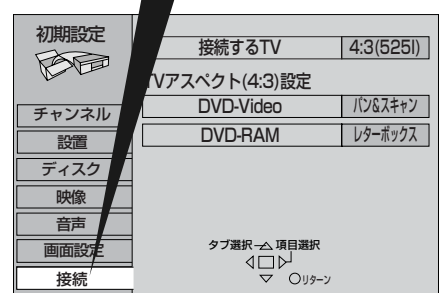
テレビタイプ	品番（TH-）	
BSデジタルハイビジョン	36DH200 36DH100 36D100 36D30T 36D30 36D20 36D10 32D100	32D30T 32D30 32D20 32D10 28D30 28D20 28D10
ハイビジョン	36HG1 36FH10 36FH1 32HG1	32FH10 32FH1 28HW3 28HW2
プログレッシブワイド	36FP50 36FP30 36FP25 36FP20 36FP15 36FP10 32FP50 32FP30 32FP25 32FP20 32FP15	32FP10 32FS10 32FY10 28FP50 28FP30 28FP25 28FP20 28FP15 28FS10 28FY10
プログレッシブ	33FP2 29FP5	29FP3 29FP2
DVDビデオ内蔵ワイド液晶	15DT2 15DTX1	15LV1
ワイド液晶	32LX10 22LH10	22LT1 15LT1
4：3液晶	20TA3 20LA1 17TA3	17LA1 14TA3 14LA1
プラズマディスプレイ	50PX10 50PH50 50PXS10 50PH3 42PA20 42PD2 42PM50 42PM30 42PM20 42PM2	42PX10 42PAS10 42PXS10 37PA20 37PAS10 37PD10 37PD2 37PM50 37PM20 37PM2
リアプロジェクター	47FP10	48FH10
液晶プロジェクター	AE300 AE200	AE100

受信チャンネル／テレビを設定する

受信するチャンネルが多い地域では「Po」の13～20にもチャンネルが設定されますが、ガイドチャンネルが設定されません。(松山、新居浜は13CHを除く)「マニュアルチャンネル設定」で設定してください。

お買い上げ時には、チャンネルが設定されていません。
まずはチャンネルと接続するテレビのタイプを設定してください。
引っ越しなどで、市外局番が変わったときも、設定を確認してください。

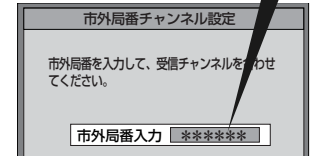
準備：● テレビの電源を入れ、ビデオ1など本体を接続した入力に切り換える
● リモコンの[ホームシアター、テレビ]を[ホームシアター]にし、DVD を押す
(本体の電源が入ります。)

1 停止中 機能選択

初期設定 選び 決定する

2 チャンネル 選び 押す

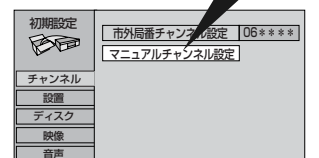
3 接続 選び 押す

ご使用のテレビがプログレッシブに対応していない4：3テレビの場合、この設定は不要です。

■設定を終了するには➡ CH選択 リターン を数回押す

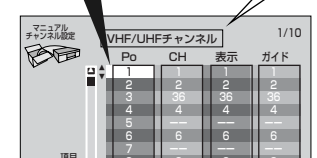
チャンネルを設定する

市外局番チャンネル設定

マニュアルチャンネル設定

市外局番チャンネル設定 ➡ 選び 決定する ➡ お住まいの地域の市外局番を入力☞18ページ ➡ 決定する

間違えたときは押す

オートサーチ終了後 CH選択 リターン

[∧∨](チャンネル)で正しく受信できるか確認してください。

■チャンネルの追加・削除、表示チャンネルの変更をしたいとき

マニュアルチャンネル設定 ➡ 選び 決定する ➡ 変更したい Po

VHF/UHF ➡ CATV ➡ 外部入力チャンネル ➡ 拡張チャンネルの順に変わります。(拡張チャンネルは将来のシステムに対応するもので、現在は使用しません)

上下でPoを選び 押す ➡ 左右で選び 上下で設定する ➡ CH選択 リターン チャンネルが確定します。

CH→表示→ガイドの順に内容を設定します。

チャンネルポジション(変更はできません。)

表示チャンネル テレビの画面や表示窓に表示する番号です。

受信チャンネル 新聞のテレビ欄などと同じチャンネル番号です。

ガイドチャンネル Gコード予約に必要な番号です。「－－」の場合は、ガイドCHを入力してください。(☞18、19ページ)

■不要なチャンネルを削除するには

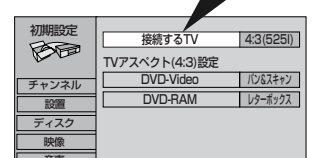
➡ 取消し(11) を押す

■受信状態が悪いとき

映りが悪いPoを 選び 3秒以上押す ➡ [◀▶]で入を選ぶ

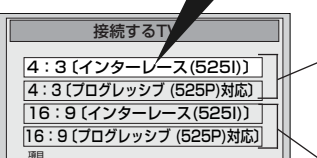
微調整 ➡ CH選択 リターン 2回押す

◀：しま模様がでるとき
▶：色が付かないとき

電波状態によっては調整しきれないことがあります。

CATVでBS放送を受信するときのガイドチャンネル

放送局	ガイドCH	放送局	ガイドCH
BS 1	71	BS 9 (ハイビジョン放送※)	75
BS 3	72	BS 11 (NHK衛星第二)	76
BS 5 (WOWOW)	73	BS 13	77
BS 7 (NHK衛星第一)	74	BS 15	78

※本機ではハイビジョン放送は見られません。

ワイドテレビやプログレッシブ対応テレビのとき テレビのタイプを設定する

接続するTV

接続するTV ➡ 選び 決定する ➡ 接続するテレビタイプ ➡ 選び 決定する

4：3 標準テレビ

16：9 ワイドテレビ

インターレース(525I)
● プログレッシブ対応ではないテレビのとき

プログレッシブ(525P)
● プログレッシブ対応テレビのとき

市外局番チャンネル一覧

新たに開局した放送局やCATV放送のガイドチャンネルについては、販売店やCATV会社にご確認ください。

お知らせ
- 市外局番がない場合は、普段ご覧になる放送局が最も多く含まれる「市外局番」を入力してください。
- ホームターミナルをお使いの場合は、CATV会社にご相談ください。
- 市外局番「000000」で、チャンネル設定はお買い上げ時の状態になります。

チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・表示チャンネル・ガイドチャンネル（1～5）

地域	都市名	市外局番	1				2				3				4				5			
			放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH
北海道	札幌	011	北海道放送	1	1	1					NHK総合	3	3	80	テレビ北海道	17	17	17	札幌テレビ	5	5	5
	旭川	0166					NHK教育	2	2	90					テレビ北海道	33	33	17				
	北見	0157					NHK教育	2	2	90												
	帯広	0155	北海道テレビ	34	34	35									NHK総合	4	4	80				
	釧路/室蘭	0154/0143					NHK教育	2	2	90					テレビ北海道	29	29	17				
	函館	0138	テレビ北海道	21	21	17	北海道文化	27	27	27	北海道テレビ	35	35	35	NHK総合	4	4	80				
東北	青森	017	青森放送	1	1	1					NHK総合	3	3	80					NHK教育	5	5	90
	八戸	0178													青森朝日	31	31	34				
	盛岡	019	東北放送	1	1	1	めんこい	33	33	33	テレビ岩手	35	35	35	NHK総合	4	4	80	岩手朝日	31	31	20
	仙台	022	東北放送	1	1	1					NHK総合	3	3	80					NHK教育	5	5	90
	秋田	018					NHK教育	2	2	90									秋田朝日	31	31	31
	大館	0186	青森放送	1	1	1									NHK総合	4	4	80	秋田朝日	59	59	31
	山形	023													NHK教育	4	4	90	山形さくらんぼ	30	30	30
	鶴岡	0235	山形放送	1	1	10					NHK総合	3	3	80					山形さくらんぼ	24	24	30
	福島	024	東北放送	1	1	1	NHK教育	2	2	90					テレビュー福島	31	31	31				
	会津若松	0242	NHK総合	1	1	80					NHK教育	3	3	90	テレビュー福島	47	47	31				
	いわき	0246					テレビュー福島	32	32	31					NHK総合	4	4	80				
関東	水戸	029	NHK総合	44	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	46	3	90	日本テレビ	42	4	4	放送大学	16	16	16
	宇都宮	028	NHK総合	29	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	27	3	90	日本テレビ	25	4	4	とちぎテレビ	31	31	23
	前橋	027	NHK総合	52	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	50	3	90	日本テレビ	54	4	4	群馬テレビ	48	48	48
	さいたま	048	NHK総合	1	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
	千葉	043	NHK総合	1	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
	東京	03	NHK総合	1	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
	横浜	045	NHK総合	1	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
甲信越・北陸	新潟	025									新潟テレビ21	21	21	21	テレビ新潟	29	29	29	新潟放送	5	5	5
	富山	0764	北日本放送	1	1	1	北陸放送	6	6	6	NHK総合	3	3	80	石川テレビ	37	37	37				
	金沢	076	北日本放送	1	1	1					富山テレビ	34	34	34	NHK総合	4	4	80				
	福井	0776									NHK教育	3	3	90								
	甲府	055	NHK総合	1	1	80					NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	山梨放送	5	5	5
	長野	026					NHK総合	2	2	80					長野朝日	20	20	20				
	飯田	0265	長野朝日	44	44	20					NHK教育	3	3	90	NHK総合	4	4	80				
中部	岐阜	058	東海テレビ	1	1	1					NHK総合	39	3	80					中部日本放送	5	5	5
	静岡	054					NHK教育	2	2	90					静岡第一	31	31	31				
	浜松	053	東海テレビ	1	1	1	静岡第一	30	30	31					NHK総合	4	4	80	中部日本放送	5	5	5
	名古屋	052	東海テレビ	1	1	1					NHK総合	3	3	80					中部日本放送	5	5	5
	津	059	東海テレビ	1	1	1	テレビ愛知	25	25	25	NHK総合	31	3	80	毎日テレビ	4	4	4	中部日本放送	5	5	5
関西	大津	077					NHK総合	28	28	80					毎日テレビ	36	4	4				
	京都	075					NHK総合	32	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日テレビ	4	4	4				
	大阪	06					NHK総合	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日テレビ	4	4	4				
	神戸	078					NHK総合	28	2	80	サンテレビ	36	36	36	毎日テレビ	18	4	4	テレビ大阪	19	19	19
	奈良	0742					NHK総合	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日テレビ	4	4	4	NHK奈良	51	51	ー
	和歌山	073					NHK総合	32	2	80					毎日テレビ	42	4	4	テレビ和歌山	30	30	30
中国	鳥取	0857	日本海テレビ	1	1	1					NHK総合	3	3	80	NHK教育	4	4	90				
	松江	0852	日本海テレビ	30	30	1																
	浜田	0855					NHK総合	2	2	80	日本海テレビ	54	54	1					山陰放送	5	5	10
	岡山	086	岡山放送	35	35	35	テレビせとうち	23	23	23	NHK教育	3	3	90					NHK総合	5	5	80
	広島	082	テレビ新広島	31	31	31					NHK総合	3	3	80	中国放送	4	4	4				
	福山	0849	テレビ新広島	54	54	31					NHK教育	3	3	90					NHK総合	5	5	80
	山口	083	NHK教育	1	1	90	九州朝日	2	2	1	テレビQ	23	23	19	山口朝日	28	28	28	大分放送	5	5	5
四国	徳島	088	四国放送	1	1	1	テレビ大阪	19	19	19	NHK総合	3	3	80	毎日テレビ	4	4	4	テレビ和歌山	55	55	30
	高松	087	テレビせとうち	19	19	23					NHK教育	39	39	90	毎日テレビ	4	4	4	NHK総合	37	37	80
	松山※	089	テレビせとうち	23	23	23	NHK教育	2	2	90	広島テレビ	12	12	12	広島ホーム	35	35	35	テレビ新広島	31	31	31
	新居浜※	0897	テレビせとうち	23	23	23	NHK総合	2	2	80	広島テレビ	12	12	12	NHK教育	4	4	90	テレビ新広島	31	31	31
	高知	0888													NHK総合	4	4	80				
九州・沖縄	福岡	092	九州朝日	1	1	1	サガテレビ	36	36	36	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	テレビQ	19	19	19
	北九州	093					九州朝日	2	2	1	福岡放送	35	35	37	サガテレビ	36	36	36	テレビQ	23	23	19
	佐賀	0952	九州朝日	57	57	1	NHK教育	40	40	90	福岡放送	52	52	37	サガテレビ	36	36	36	テレビQ	14	14	19
	長崎	095	NHK教育	1	1	90	九州朝日	57	57	1	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	長崎放送	5	5	5
	熊本	096	九州朝日	1	1	1	NHK教育	2	2	90	熊本朝日	16	16	16	熊本県民	22	22	22	長崎放送	5	5	5
	大分	097	九州朝日	1	1	1					NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	大分放送	5	5	5
	宮崎	0985	南日本放送	1	1	1					テレビ宮崎	35	35	35								
	延岡	0982					NHK教育	2	2	90					NHK総合	4	4	80				
	鹿児島	099	南日本放送	1	1	1	テレビ熊本	34	34	34	NHK総合	3	3	80	テレビ宮崎	35	35	35	NHK教育	5	5	90
	阿久根	0996	鹿児島読売	17	17	30	テレビ熊本	34	34	34					鹿児島放送	23	23	32				
	那覇	098	琉球朝日	28	28	28	NHK総合	2	2	80												

(※)『松山』『新居浜』では、チャンネルポジション13に「愛媛朝日」が設定されます。

チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・表示チャンネル・ガイドチャンネル（6～12）

地域	都市名	市外局番	6				7				8				9				10				11				12			
			放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH
北海道	札幌	011									北海道文化	27	27	27					北海道テレビ	35	35	35					NHK教育	12	12	90
	旭川	0166					札幌テレビ	7	7	5	北海道文化	37	37	27	NHK総合	9	9	80	北海道テレビ	39	39	35	北海道放送	11	11	1				
	北見	0157					札幌テレビ	7	7	5	北海道文化	59	59	27	NHK総合	9	9	80	北海道テレビ	61	61	35	北海道放送	53	53	1				
	帯広	0155	北海道放送	6	6	1					北海道文化	32	32	27					札幌テレビ	10	10	5					NHK教育	12	12	90
	釧路/室蘭	0154/0143					札幌テレビ	7	7	5	北海道文化	41	41	27	NHK総合	9	9	80	北海道テレビ	39	39	35	北海道放送	11	11	1				
	函館	0138	北海道放送	6	6	1													NHK教育	10	10	90					札幌テレビ	12	12	5
東北	青森	017									北海道文化	27	27	27					青森朝日	34	34	34	北海道テレビ	35	35	35	青森テレビ	38	38	38
	八戸	0178					NHK教育	7	7	90					NHK総合	9	9	80					青森放送	11	11	1	青森テレビ	33	33	38
	盛岡	019	岩手放送	6	6	6	宮城テレビ	34	34	34	NHK教育	8	8	90					東日本放送	32	32	32					仙台放送	12	12	12
	仙台	022					東日本放送	32	32	32					宮城テレビ	34	34	34									仙台放送	12	12	12
	秋田	018													NHK総合	9	9	80					秋田放送	11	11	11	秋田テレビ	37	37	37
	大館	0186	秋田放送	6	6	11					NHK教育	8	8	90													秋田テレビ	57	57	37
	山形	023	テレビュー山形	36	36	36					NHK総合	8	8	80					山形放送	10	10	10					山形テレビ	38	38	38
	鶴岡	0235	NHK教育	6	6	90					テレビュー山形	22	22	36													山形テレビ	39	39	38
	福島	024	福島中央	33	33	33	東日本放送	32	32	32	宮城テレビ	34	34	34	NHK総合	9	9	80	福島放送	35	35	35	福島テレビ	11	11	11	仙台放送	12	12	12
	会津若松	0242	福島テレビ	6	6	11	東日本放送	32	32	32	福島中央	37	37	33	宮城テレビ	34	34	34	福島放送	41	41	35					仙台放送	12	12	12
	いわき	0246	福島中央	34	34	33					福島テレビ	8	8	11					NHK教育	10	10	90					福島放送	36	36	35
関東	水戸	029	TBSテレビ	40	6	6					フジテレビ	38	8	8	千葉テレビ	39	46	46	テレビ朝日	36	10	10					テレビ東京	32	12	12
	宇都宮	028	TBSテレビ	23	6	6					フジテレビ	21	8	8					テレビ朝日	19	10	10					テレビ東京	17	12	12
	前橋	027	TBSテレビ	56	6	6	放送大学	40	16	16	フジテレビ	58	8	8	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ朝日	60	10	10					テレビ東京	62	12	12
	さいたま	048	TBSテレビ	6	6	6	テレビ埼玉	38	38	38	フジテレビ	8	8	8	千葉テレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	群馬テレビ	48	48	48	テレビ東京	12	12	12
	千葉	043	TBSテレビ	6	6	6	TVKテレビ	42	42	42	フジテレビ	8	8	8	千葉テレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ東京	12	12	12
	東京	03	TBSテレビ	6	6	6	TVKテレビ	42	42	42	フジテレビ	8	8	8	千葉テレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ東京	12	12	12
	横浜	045	TBSテレビ	6	6	6	TVKテレビ	42	42	42	フジテレビ	8	8	8					テレビ朝日	10	10	10					テレビ東京	12	12	12
甲信越・北陸	新潟	025									NHK総合	8	8	80					新潟総合	35	35	35					NHK教育	12	12	90
	富山	0764	チューリップ	32	32	32													NHK教育	10	10	90					富山テレビ	34	34	34
	金沢	076	北陸放送	6	6	6	北陸朝日	25	25	25	NHK教育	8	8	90					テレビ金沢	33	33	33					石川テレビ	37	37	37
	福井	0776	北陸放送	6	6	6									NHK総合	9	9	80					福井放送	11	11	11	福井テレビ	39	39	39
	甲府	055	テレビ山梨	37	37	37	TBSテレビ	6	6	6	フジテレビ	8	8	8					テレビ朝日	10	10	10					テレビ東京	12	12	12
	長野	026	テレビ信州	30	30	30									NHK教育	9	9	90	長野放送	38	38	38	信越放送	11	11	11				
	飯田	0265	信越放送	6	6	11					テレビ信州	42	42	30					長野放送	40	40	38								
中部	岐阜	058	テレビ愛知	25	25	25	岐阜放送	37	37	37	三重テレビ	33	33	33	NHK教育	9	9	90					メ～テレ	11	11	11	中京テレビ	35	35	35
	静岡	054	静岡朝日	33	33	33									NHK総合	9	9	80					静岡放送	11	11	11	テレビ静岡	35	35	35
	浜松	053	静岡放送	6	6	11	テレビ愛知	25	25	25	NHK教育	8	8	90					静岡朝日	28	28	33					テレビ静岡	34	34	35
	名古屋	052	岐阜放送	37	37	37	中京テレビ	35	35	35	三重テレビ	33	33	33	NHK教育	9	9	90					メ～テレ	11	11	11	テレビ愛知	25	25	25
	津	059	ABCテレビ	6	6	6	三重テレビ	33	33	33	関西テレビ	8	8	8	NHK教育	9	9	90	読売テレビ	10	10	10	メ～テレ	11	11	11	中京テレビ	35	35	35
関西	大津	077	ABCテレビ	38	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	40	8	8	びわ湖放送	30	30	30	読売テレビ	42	10	10					NHK教育	46	46	90
	京都	075	ABCテレビ	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10					NHK教育	12	12	90
	大阪	06	ABCテレビ	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10					NHK教育	12	12	90
	神戸	078	ABCテレビ	20	6	6					関西テレビ	22	8	8					読売テレビ	24	10	10					NHK教育	26	12	90
	奈良	0742	ABCテレビ	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10	奈良テレビ	55	55	55	NHK教育	12	12	90
	和歌山	073	ABCテレビ	44	6	6					関西テレビ	46	8	8					読売テレビ	48	10	10					NHK教育	26	12	90
中国	鳥取	0857																	山陰放送	22	22	10					山陰中央	24	24	34
	松江	0852	NHK総合	6	6	80					山陰中央	34	34	34					山陰放送	10	10	10					NHK教育	12	12	90
	浜田	0855									山陰中央	58	58	34	NHK教育	9	9	90												
	岡山	086					瀬戸内海放送	25	25	33					西日本放送	9	9	9					山陽放送	11	11	11				
	広島	082					NHK教育	7	7	90					広島ホーム	35	35	35									広島テレビ	12	12	12
	福山	0849					中国放送	7	7	4					広島ホーム	57	57	35					広島テレビ	11	11	12				
	山口	083					テレビ山口	38	38	38	RKB毎日	8	8	4	NHK総合	9	9	80	テレビ西日本	10	10	9	山口放送	11	11	11	福岡放送	35	35	37
四国	徳島	088	ABCテレビ	6	6	6	サンテレビ	36	36	36	関西テレビ	8	8	8					読売テレビ	10	10	10					NHK教育	38	12	90
	高松	087	ABCテレビ	6	6	6	瀬戸内海放送	33	33	33	関西テレビ	8	8	8	西日本放送	9	9	9	読売テレビ	10	10	10	山陽放送	29	29	11	岡山放送	31	31	35
	松山※	089	NHK総合	6	6	80	瀬戸内海放送	33	33	33	あいテレビ	29	29	29	西日本放送	9	9	9	南海放送	10	10	10	山陽放送	11	11	11	愛媛放送	37	37	37
	新居浜※	0897	南海放送	6	6	10	瀬戸内海放送	33	33	33	あいテレビ	27	27	29	西日本放送	9	9	9	広島ホーム	35	35	35	山陽放送	11	11	11	愛媛放送	36	36	37
	高知	0888	NHK教育	6	6	90					高知放送	8	8	8					テレビ高知	38	38	38	高知さんさん	40	40	40				
九州・沖縄	福岡	092	NHK教育	6	6	90									テレビ西日本	9	9	9					熊本放送	11	11	11	福岡放送	37	37	37
	北九州	093	NHK総合	6	6	80					RKB毎日	8	8	4					テレビ西日本	10	10	9	熊本放送	11	11	11	NHK教育	12	12	90
	佐賀	0952	テレビ熊本	34	34	34	長崎放送	5	5	5	RKB毎日	48	48	4	NHK総合	38	38	80	テレビ西日本	60	60	9	熊本放送	11	11	11	テレビ長崎	37	37	37
	長崎	095	テレビ熊本	34	34	34	長崎国際	25	25	25	テレビ西日本	9	9	9	長崎文化	27	27	27	熊本放送	11	11	11	テレビ長崎	37	37	37	熊本県民	22	22	22
	熊本	096	テレビ熊本	34	34	34	テレビ長崎	37	37	37	サガテレビ	36	36	36	NHK総合	9	9	80	テレビQ	19	19	19	熊本放送	11	11	11	RKB毎日	4	4	4
	大分	097	南海放送	10	10	10	テレビ大分	36	36	36	福岡放送	37	37	37	大分朝日	24	24	24	テレビQ	19	19	19	テレビ西日本	9	9	9	NHK教育	12	12	90
	宮崎	0985					鹿児島放送	32	32	32	NHK総合	8	8	80	鹿児島テレビ	38	38	38	宮崎放送	10	10	10					NHK教育	12	12	90
	延岡	0982	宮崎放送	6	6	10					テレビ宮崎	39	39	35																
	鹿児島	099	宮崎放送	10	10	10	鹿児島放送	32	32	32	熊本県民	22	22	22	鹿児島テレビ	38	38	38	熊本朝日	16	16	16	鹿児島読売	30	30	30				
	阿久根	0996	鹿児島テレビ	35	35	38	熊本県民	22	22	22	NHK総合	8	8	80	熊本朝日	16	16	16	南日本放送	10	10	1	熊本放送	11	11	11	NHK教育	12	12	90
	那覇	098									沖縄テレビ	8	8	8					琉球放送	10	10	10					NHK教育	12	12	90

●松山：受信CH…25　表示CH…25　ガイドCH…25、●新居浜：受信CH…14　表示CH…14　ガイドCH…25

録画する／追っかけ再生 同時録画再生/タイムワープ

RAM（最大99番組）DVD-R（最大99番組）

準備： リモコンの[ホームシアター、テレビ]を［ホームシアター］にし、DVDを押す（本体の電源が入ります。）

- 両面ディスクの裏面に録画するときは、ディスクを取り出し、裏返してください。
- 8cmのDVD-RAMは、カートリッジから取り出してください。

1 ディスクを入れる

開/閉

- もう一度押すと、トレイが閉まります。

- カートリッジ付きディスク

奥まで押して載せる

矢印を奥に

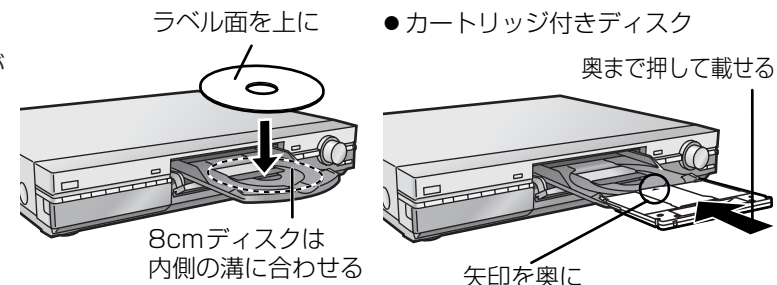
2 録画したいチャンネルを選ぶ

チャンネル

3 録画モードを選ぶ

センターフォーカス 録画モード

4 録画を始める

録画

未記録領域に録画され、上書きされません。

- 録画中は、チャンネルや録画モードなどの変更はできません。
- RAM 録画中に シフト と 音声 サブウーハーレベル で音声を切り換えられます（☞28ページ）。

（録画音声には影響ありません。）

■録画の終了時刻を指定するには ➡録画中に本体の REC を押す

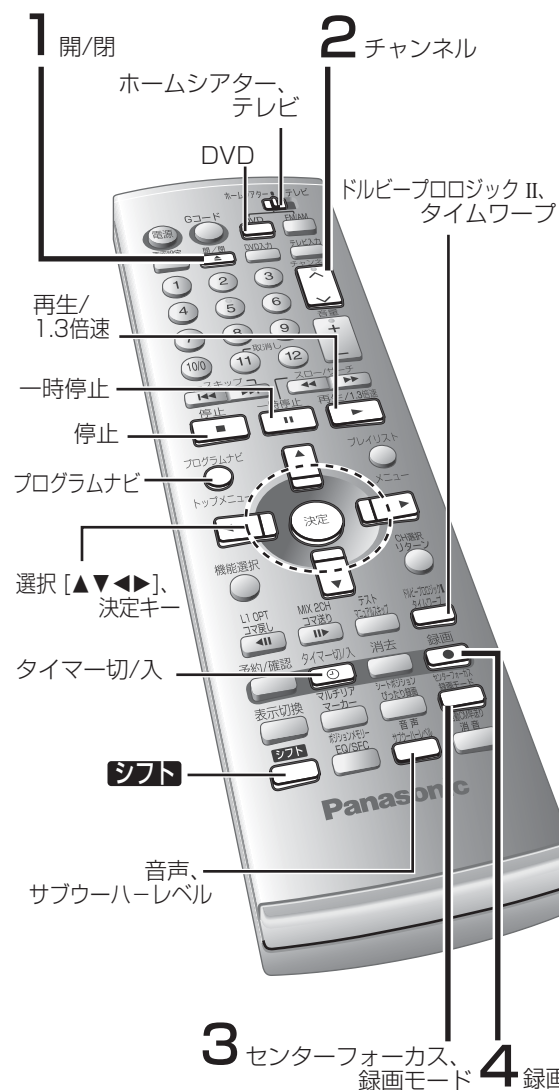
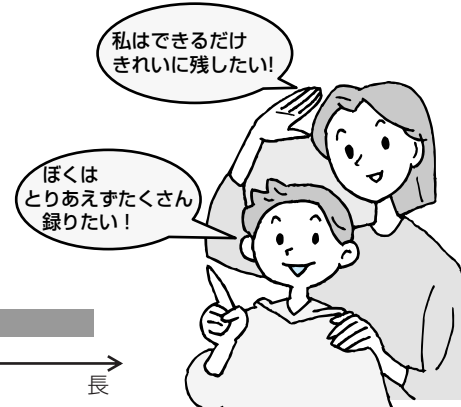
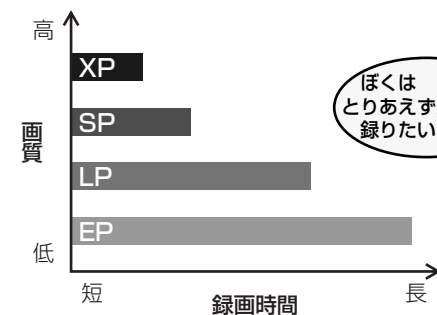
指定した時間で、録画が終了します。

- 押すたびに [30分後]→[60分後]→[90分後]→[120分後]→[OFF -- --:-- --]
- ぴったり録画（☞22ページ）や予約録画（☞23ページ）では指定できません。

■停止するには ➡ 停止 ■ を押す

- 停止した位置までが1番組となります。
- DVD-Rを停止するには、約30秒かかります。

■一時停止するには ➡ 一時停止 ❚❚ を押す

- もう一度押すと録画を続けます。**（番組は分割されません。）**

番組によって上手に使いわけを…

■録画モード（画質と録画時間）

数値はめやすです。録画する内容によっては、変化することがあります。

単位：時間

ディスク / 録画モード	DVD-RAM 片面4.7GB	DVD-RAM 両面9.4GB	DVD-R 4.7GB
XP（高画質）	1	2	1
SP（標準）	2	4	2
LP（長時間）	4	8	4
EP（長時間）	6	12	6

FR（フレキシブルレコーディング）：

- 録画予約時に設定できます。
- ディスクの残量に合わせてXP～EPの間で画質を自動調整します。
- 本体の表示窓で、XP～EPが全点灯します。

BSデジタル放送の映画などには、著作権保護のため、一回録画が許可された映像が含まれていることがあります。
このような映像を録画するには、「CPRM」対応のディスクが必要です。ディスクのジャケットなどで確認してください。

■再生を止めるには

➡ 停止 ■ を押す

■録画を止めるには

➡ 再生停止後、約2秒待って 停止 ■ を押す

■予約録画を止めるには

➡ タイマー切/入 を押す

録る

録画する／追っかけ再生／同時録画再生／タイムワープ

ぴったり録画／ビデオなどからダビングする

ディスクの残量に合わせて録画する

ぴったり録画

RAM DVD-R

ディスクの残量にぴったり入りきるように自動的に最適画質を設定し、録画します。

準備：録画したいチャンネルを選ぶ

1 停止中

シートポジション ぴったり録画

2 録画時間

左右で選び 上下で設定する

- これから何時間録画するのかを設定します。（最大録画時間まで）
- 6時間を越えて録画することはできません。
- 数字ボタンも使えます。

3 録画を始めたいときに

録画開始

選び 決定する

➡ 録画が始まります。

- 録画モードは「FR」になります（☞21ページ）。

■録画せずに画面を消すには

➡ CH選択 リターン を押す

■途中で録画を止めるには

➡ 停止 ■ を押す

■残り時間を確認するには

➡ 表示切換 を押す

残り時間

お知らせ

外部入力自動録画（☞24ページ）には働きません。

ビデオやビデオカメラからダビングする

RAM DVD-R

市販のビデオやDVDのソフトのほとんどは、録画禁止処理がされています。本機では録画禁止処理のされたソフトは録画できません。

準備：
- 本体の外部入力（L1、L2、L3のいずれか）に機器を接続します。
- 二重放送を録画するときは、
  - RAM：接続した機器側で「主＋副」を選ぶと、再生時に音声が選べます。
  - DVD-R：接続した機器側で「主」または「副」を選んでください（再生時に音声は選べません）。

1 DVD入力

- 前面に接続した場合
  「L2」を選ぶ
- 背面に接続した場合
  「L1」または「L3」を選ぶ

2 センターフォーカス 録画モード

録画モードを選ぶ（XP、SP、LP、EP）

3 接続した機器で再生を始める

4 録画

録画が始まります。

例）前面(L2)とつなぐ

- 接続機器の音声端子がモノラルの場合、音声は「L/MONO」に接続

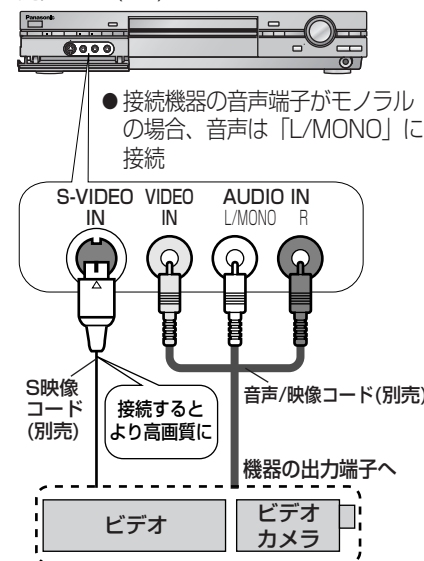
■不要な場面をとばすには

➡ 一時停止 を押す　もう一度押すと、録画を再開します。

■録画を止めるには

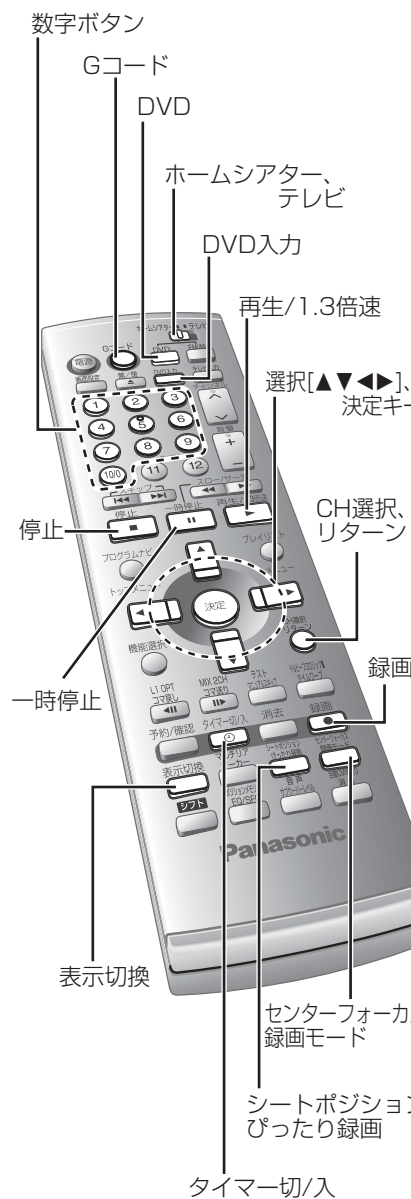
➡ 停止 ■ を押す

■ディスクの残量に合わせて録画するには

➡ ぴったり録画（☞ 上記）

Gコードを使って予約録画

- 予約は16番組まで登録できます。
- Gコードを入力するだけで予約できます。

Gコード
テレビ番組欄で記載されている最大8ケタの数字

準備：リモコンの[ホームシアター、テレビ]を［ホームシアター］にし、DVD を押す

Gコードを入力する

RAM DVD-R

1 Gコード

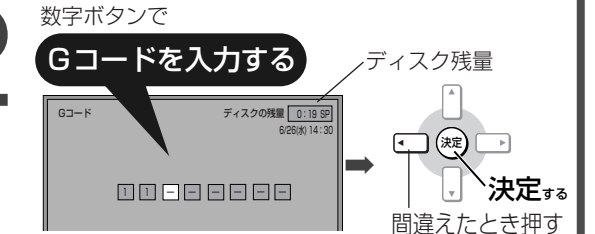
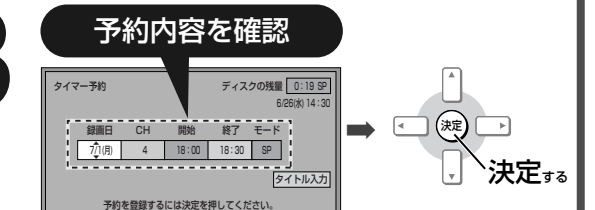
2 数字ボタンで Gコードを入力する

ディスク残量

決定する

間違えたとき押す

3 予約内容を確認

決定する

■内容を変更するには ➡ 24ページの手順3

- 録画モードは［録画モード］でも変更できます。
- 本体の録画モードが「XP」のとき、録画モードの設定を行わないと「FR」で録画されます。

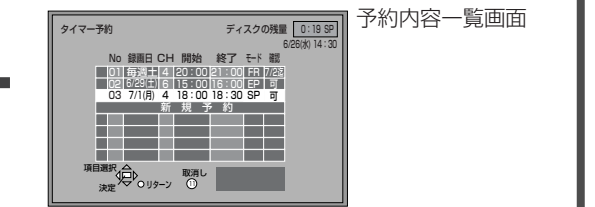
■タイトル入力をするには ➡「タイトル入力」（☞42ページ）

■CHの項目が「G－－」となっているときは➡

ガイドチャンネルが正しく設定されていません。

1. [▲▼]で、予約したいチャンネルに合わせる
2. 決定 を押す（ガイドチャンネルが設定されます。）

確認する

4 予約内容一覧画面

- 続けて予約する場合は、手順1へ戻ります。

決定する

5 タイマー切/入

予約待機状態になります。（表示窓に"⊙"が点灯）

- 予約待機中でも[▶](再生)を押すと、RAMディスクを再生できます。（再生を行っていても、予約時刻になると、予約録画は実行されます。）
- 複数の予約が連続しているときは番組の始まりが数秒（DVD-Rは約30秒）録画されません。

■予約待機状態を解除／設定するには ➡ タイマー切/入 を押す（表示窓の⊙消灯/点灯）

■予約録画を止めるには ➡ タイマー切/入 を押す（表示窓の⊙消灯）

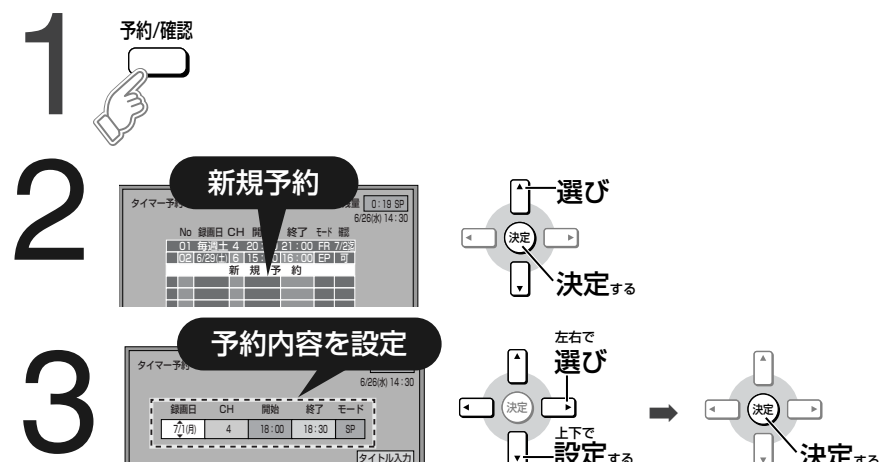
■予約の確認、変更、取消しをするには（☞25ページ）

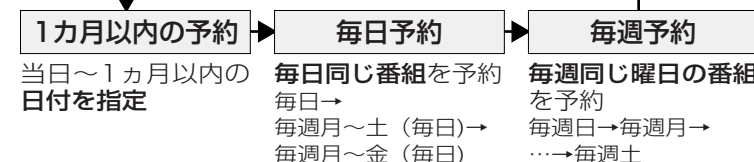
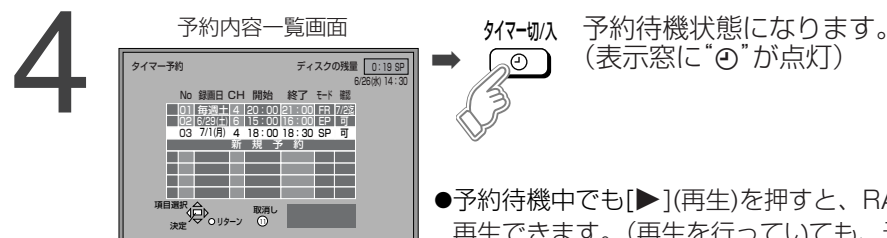
Gコードを使わずに予約録画

テレビ画面を見ながら入力する
RAM DVD-R

1 予約/確認

2 新規予約
選び
決定する

3 予約内容を設定
左右で選び
上下で設定する
➡ 決定する

- 時刻設定は[▲▼]を押し続けると、30分単位で変更できます。
- 録画日、時刻、CHは**数字ボタン[0、1～9]**でも選べます。
  録画モードは、**[録画モード]** でも変更できます。

■ 録画日 を設定する
毎日、毎週の予約録画は1番組となります。

1カ月以内の予約 ▶ 毎日予約 ▶ 毎週予約

1カ月以内の予約	毎日予約	毎週予約
当日～1ヵ月以内の**日付を指定**	**毎日同じ番組**を予約 毎日→ 毎週月～土（毎日）→ 毎週月～金（毎日）	**毎週同じ曜日の番組**を予約 毎週日→毎週月→ …→毎週土

■ タイトル入力 をするには ➡ 「タイトル入力」(☞42ページ)

確認し、決定する

4 予約内容一覧画面
タイマー切/入
予約待機状態になります。
(表示窓に“◷”が点灯)

- 予約待機中でも[▶](再生)を押すと、RAMディスクを再生できます。(再生を行っていても、予約時刻になると、予約録画は実行されます。)
- 複数の予約が連続しているときは番組の始まりが数秒(DVD-Rは約30秒)録画されません。

■予約待機状態を解除／設定するには ➡ タイマー切/入 を押す(表示窓の◷消灯/点灯)

■予約録画を止めるには ➡ タイマー切/入 を押す(表示窓の◷消灯)

■予約の確認、変更、取消しをするには (☞25ページ)

CS放送などと連動して録画する
外部入力自動録画
RAM DVD-R
本体のみ

CSチューナーなどの予約待機ができる機器を、後面の**外部入力1（L1）**に接続すると、放送開始と連動させて録画を始めることができます。

準備：接続した機器で番組を予約し、待機状態にする

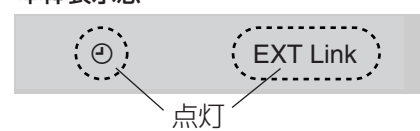
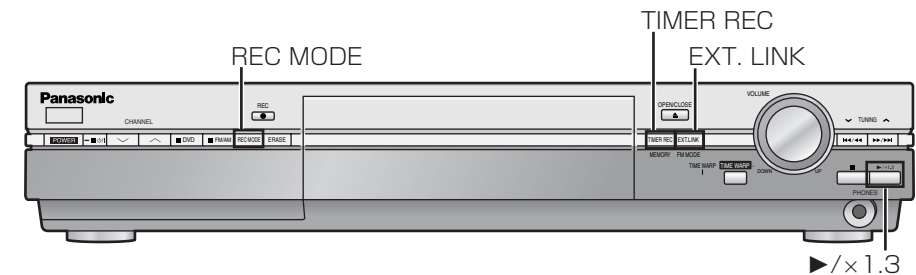
停止中
EXT.LINK

- 電源が切れ、録画待機状態になります。接続した機器の放送開始で録画が始まります。

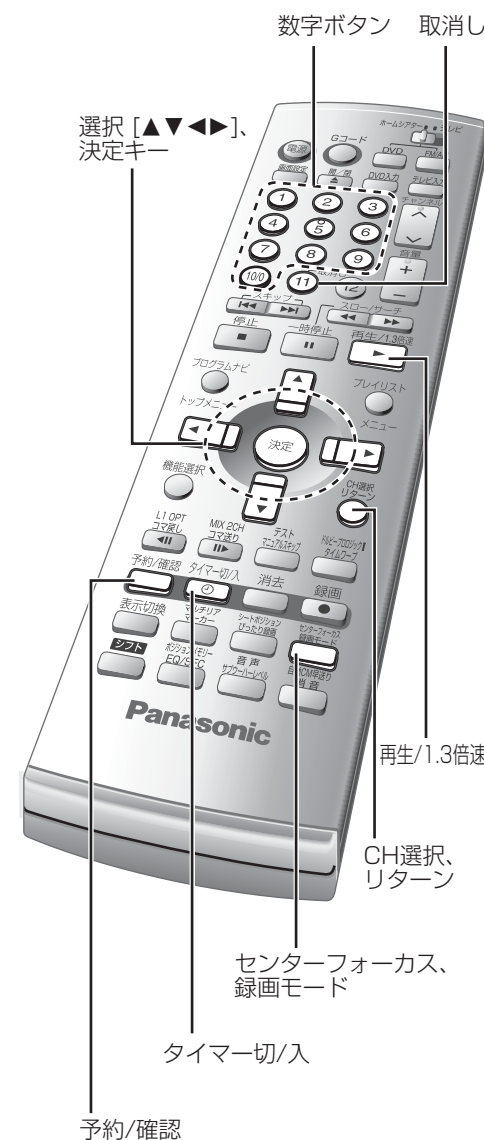
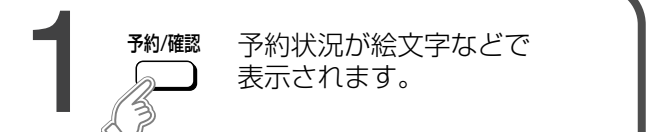
本体表示窓

点灯

- 接続した機器の放送開始を検知して録画を開始するため、番組の始まりが最大1分程度録画されないことがあります。
- 録画の待機状態では、番組などの編集や予約録画はできません。
- 誤動作防止のため、録画後は EXT.LINK を押して設定を解除してください。

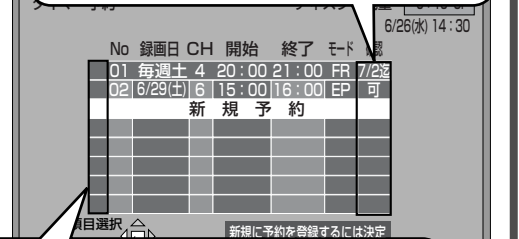
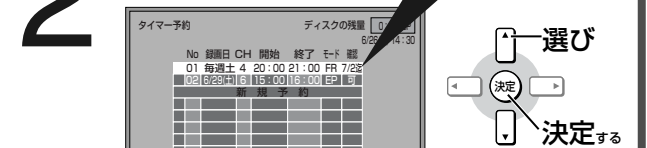
■録画待機を解除／録画を止めるには ➡ EXT.LINK をもう一度押す

予約の確認・変更・取消し

本体の電源が「切」のときでも操作できます。

予約を確認する
RAM DVD-R

1 予約/確認
予約状況が絵文字などで表示されます。

可：録画可能
日付：毎週・毎日予約で、予約の最終日
(録画中は内容が正しく表示されないことがあります)

録画できなかった番組
- F 残量不足
- 録画禁止番組
- X 録画失敗 ディスクの汚れなど

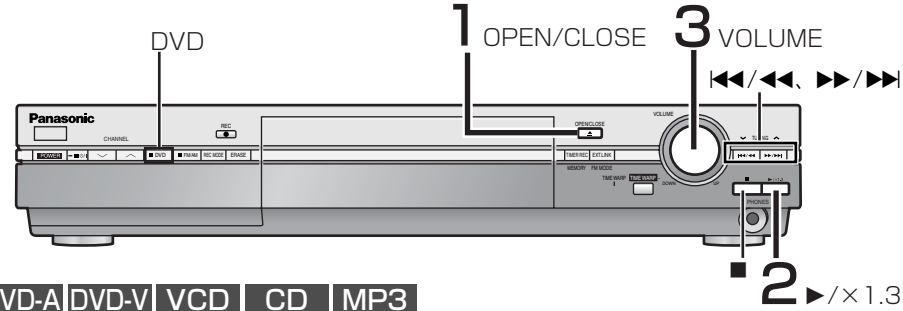
- 録画中
- W 日時が他の予約と重複している番組

予約を変更・取消しする
RAM DVD-R

2 変更・取消したい予約
選び
決定する

3
■変更するときは
➡ 24ページの手順3

■取消すときは ➡ ⑪取消し を押す

■画面を消すには ➡ CH選択 リターン を押す

(お知らせ)
- 予約時刻が重なっている番組は、開始時刻の早い番組の録画が実行され、遅い番組の重複している部分は録画されません。
- 実行できなかった予約は灰色で表示され、翌々日の午前4時には一覧から消去されます。
- 予約録画中の番組は、録画モードが「FR」以外のとき、終了時刻を変更できます。

録画した番組などを再生する

RAM DVD-R DVD-A DVD-V VCD CD MP3

準備：リモコンの[ホームシアター、テレビ]を［ホームシアター］にし、DVD を押す（本体の電源が入ります。）

- 両面ディスクの裏面を再生するときは、ディスクを取り出し、裏返してください。
- 8cmのDVD-RAMは、カートリッジから取り出してください。

1 ディスクを入れる

開/閉

- もう一度押すと、トレイが閉まります。

2 再生を始める

再生/1.3倍速

RAM DVD-R：最新の番組から再生
その他のディスク：頭から再生

■ディスクの頭から再生するには RAM DVD-R

停止中
機能選択

■番組を選んで再生するには RAM DVD-R

プログラムナビ

■DVDを再生するには DVD-A DVD-V

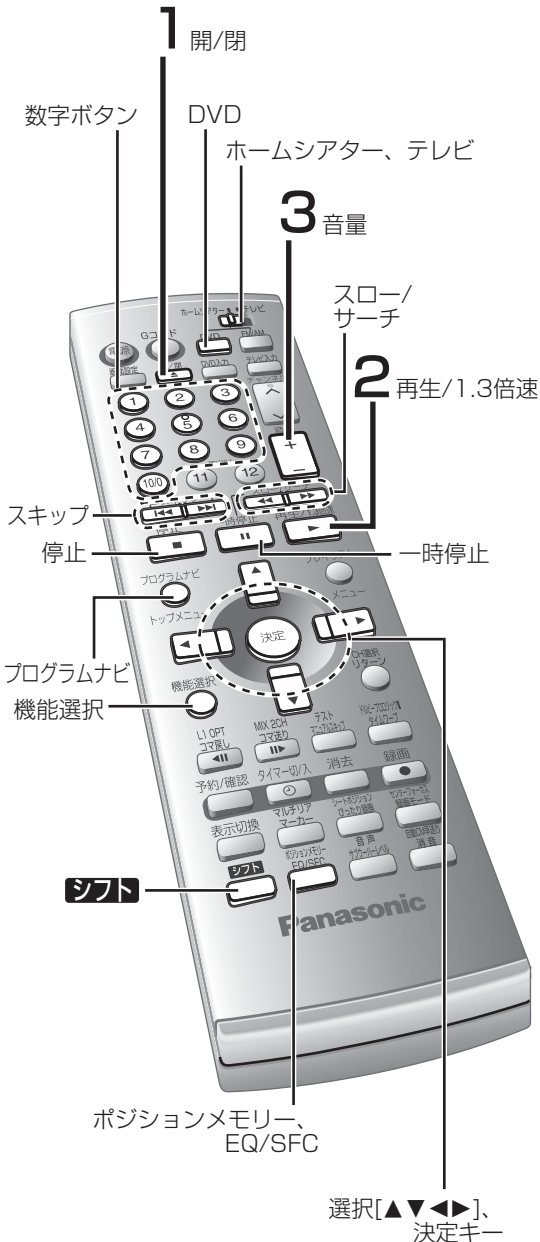
➡ ディスクのメニュー画面表示中、[▲▼◀▶]で項目を選び 決定 を押す（数字ボタンで選べるものもあります。）

■ビデオCDを再生するには VCD

➡ 数字ボタン（2ケタ）で選ぶ（例：05、12）

3 音量を調節する

最小 VOL - - dB
最大 VOL 0dB

再生中の便利な使い方

操作	ディスク	ボタン	説明
停止する	RAM DVD-R DVD-A DVD-V VCD CD MP3	停止 ■	押した位置を記憶します （表示窓の“PLAY”が点滅） ▶（再生）で、続きから再生します
一時停止		一時停止 ❚❚	もう一度押すと再生に戻ります
早送り 早戻し （サーチ）		再生中 スロー/サーチ ◀◀ ▶▶	押すたびに早くなります（5段階） ● 本体では[|◀◀/◀◀] [▶▶/▶▶|]を押し続けます。 ● ▶（再生）で通常の再生に戻ります。 ● 早送り1速時のみ音声が出ます［DVD-A（動画部以外）、CD、MP3ではすべての速度で音が出ます］。 ● 音声は消すこともできます。（「早送り時の音声と1.3倍速再生」☞45ページ）
スキップ		スキップ |◀◀ ▶▶|	押した回数だけ番組や曲、マーカーを飛びこして再生します ●本体では[|◀◀/◀◀] [▶▶/▶▶|]を押します。
ダイレクト 再生		再生中 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩⓪	番組や曲の番号を入力して再生します ● リモコンの[ホームシアター、テレビ]を［ホームシアター］にし、番号を入力します。 －MP3では3ケタ（例：005、012） －その他のディスクでは2ケタ（例：05、12） DVD-Aではトラックが選ばれます。 ● 停止中にのみ入力できるディスクもあります。
ポジション メモリー		シフト（押しながら） ＋ ポジションメモリー EQ/SFC	押した位置を記憶します 電源「切」→「入」後、▶（再生)でその場所から再生します。 ● 一度再生すると解除されます。 ● カートリッジプロテクト時（☞10ページ）やディスクプロテクト時（☞40ページ）は働きません。RAM ● DVD-RAM以外のディスクでは、ディスクを取り出すと記憶した位置が解除されます。
早見再生 （1.3倍速）	RAM	再生中 再生/1.3倍速 ▶ 1秒押し続ける	通常より速く再生します もう一度押すと戻ります。 ● 音声がDolby Digital以外の場合は働きません。 ●「早送り時の音声と1.3倍速再生」（☞45ページ）が「切」のときは働きません。 ● 自動CM早送り（☞28ページ）は働きません。
スロー再生	RAM DVD-R DVD-A DVD-V（動画部） VCD	一時停止中 スロー/サーチ ◀◀ ▶▶ ビデオCDはこちらのみ	押すたびに早くなります（5段階） ●本体では[|◀◀/◀◀] [▶▶/▶▶|]を押し続けます。 ● ▶（再生）で通常の再生に戻ります。

録画した番組などを再生する（つづき）

再生中の便利な使い方

機能	対応ディスク	操作	説明
コマ送り コマ戻し	RAM DVD-R DVD-A DVD-V（動画部） VCD	一時停止中、 L1/OPT コマ戻し ◀II MIX2CH コマ送り II▶（ビデオCDはこちらのみ）	押すたびに次のコマになります ●[◀▶]でも働きます。 ●▶（再生）で通常の再生に戻ります。
自動CM 早送り	RAM	シフト（押しながら）＋自動CM早送り 消音	押すたびに切り換わります 「入」にすると、音声が次のような場合に働きます。 番組（モノラル／二重）→ CM（ステレオ）→ 番組（モノラル／二重） 再生 → スキップ → 再生 ●電源を切ると、設定は「切」になります。 ●外部入力で録画した番組では働きません。 ●録画内容やボタンを押すタイミングで、正しく働かないことがあります。
タイムワープ	RAM DVD-R	再生中 ドルビープロロジックII タイムワープ	時間を指定してスキップします ●[▲▼]で飛びこす時間を設定し、[決定]を押す。
マニュアルスキップ	RAM DVD-R	再生中 テスト マニュアルスキップ	押すたびに約30秒先にスキップします
消去	RAM DVD-R	再生中 消去 または ERASE（本体）	番組などを消去します 実行するには[◀ ▶]または、本体の[I◀◀/◀◀][▶▶/▶▶I]で「消去」を選び、[決定]（本体では[ERASE]）を押す ● 一度消去すると元に戻せません。 ● 録画と再生を同時に行っているときは消去できません。

ステレオ/二重音声を切り換える

● 次の場合、音声が切り換わりません。
－ディスクトレイにDVD-Rが入っているとき
－録画モードが「XP」で、「記録音声モードの設定〔XP時〕」（☞45ページ）が「LPCM」になっているとき
● 通常は「ステレオLR」と「主」が選ばれます（2カ国語オート再生）。音声を切り換えても、電源を切ると「ステレオLR」と「主」に戻ります。

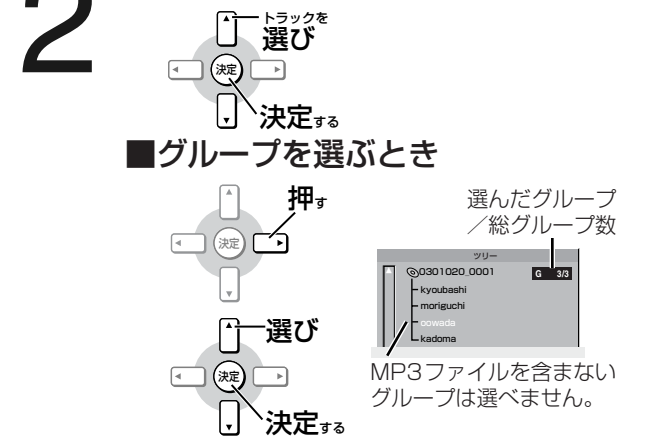
MP3を再生する MP3

パソコンなどで音楽用CD-R/RWに保存したMP3を再生できます。

1 トップメニュー または メニュー

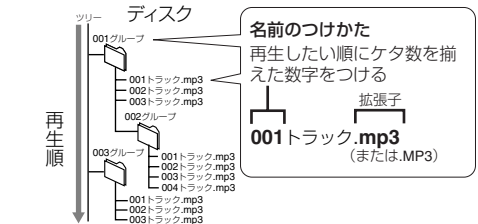
G：グループ
T：グループ内のトラック番号
トータル：全体のトラック数
選んだグループ

2 ■トラックを選ぶとき
トラックを選び
決定する

■グループを選ぶとき
押す
選び
決定する
選んだグループ／総グループ数
MP3ファイルを含まないグループは選べません。

■メニュー画面を消すには➡ トップメニュー または メニュー を押す

■前後のページを表示するには➡
[▲▼◀▶]で"前頁"、"次頁"を選んで 決定 を押す
（グループごとに表示していきます。）

お知らせ
● 静止画やセッションが多いディスクは、読み込みや再生に時間がかかることがあります。
● 表示の順番は、パソコンの表示画面と違うことがあります。
● 再生したい順番を指定するには、下図のように名前をつける必要があります。

DVDオーディオのグループを選んで再生する DVD-A

準備：リモコンの[ホームシアター、テレビ] を [ホームシアター] にし、DVD を押す

停止中
①②③ ④⑤⑥ ⑦⑧⑨ ⑩ （右の画面表示中）グループ番号を1ケタで入力する

■ボーナスグループがあるとき
1. ボーナスグループの番号を入力する
2. 暗証番号を数字ボタン（0、1～9）で入力し、決定 を押す
ディスクのジャケットなどで、暗証番号をご確認ください。

見る

録画した番組などを再生する（つづき）

ディスクの再生方法を設定する

画面設定一覧

再生時に表示するディスク内の情報を切り換えたり、
画質や音質を設定します。

メニュー	表示項目	設定内容	表示項目	設定内容
ディスク独自の機能を設定する ディスク	**音声情報**※1 再生する音声や言語を選びます。 （収録されている音声や言語によって表示が変わります。） RAM DVD-R DVD-A DVD-V	**〈音声言語〉** ●日：日本語 ●英：英語 ●仏：フランス語 ●独：ドイツ語 ●伊：イタリア語 ●西：スペイン語 ●蘭：オランダ語 ●中：中国語 ●露：ロシア語 ●韓：韓国語 ＊：その他 〈音声属性〉 LPCM/PPCM/DDDigital/DTS/MPEG：信号タイプ ch：チャンネル数 k：サンプリング周波数（kHz） b：ビット数（bit）	**字幕情報**※1 字幕の表示切り換えや、再生する言語を選びます。 （収録されている言語によって表示が変わります。収録されていない場合、変更できません。） RAM DVD-R DVD-A DVD-V	●入：字幕を表示 ●切 **〈字幕言語〉** ●日：日本語 ●英：英語 ●仏：フランス語 ●独：ドイツ語 ●伊：イタリア語 ●西：スペイン語 ●蘭：オランダ語 ●中：中国語 ●露：ロシア語 ●韓：韓国語 ＊：その他
	音声チャンネル RAM VCD	●LR ：左右 ●L ：左 ●R ：右		
	カラオケボーカル （カラオケディスクのみ） DVD-V	デュエットディスクの場合、V1、V2を選ぶとデュエットができます。	**静止画** DVDオーディオの静止画を再生します。	●スライドショー：決められた順番で再生 ●ページ：静止画を選んで再生 －ランダム：順不同に再生 －リターン：決められた静止画を再生
	アングル 再生したいアングルを選びます。 DVD-A DVD-V	ディスクにアングルが収録されていれば、アングル番号を選択できます。	**PBC**（プレイバックコントロール） PBC付きビデオCDで、メニューの「入」「切」が確認できます。	（変更はできません）
お好みの再生方法を設定する 再生	**リピート再生** （経過時間が表示されるときのみ） 繰り返し再生の方法を選びます。 （ディスクによって表示と再生方法が変わります。） RAM DVD-R DVD-A DVD-V VCD CD MP3	● All ：ディスク全体 RAM DVD-R VCD CD ● PG ：番組 RAM DVD-R ● PL ：プレイリスト RAM ● Chapter ：チャプター DVD-V ● Title ：タイトル全体 DVD-V ● Group ：グループ全体 DVD-A MP3 ● Track ：トラック DVD-A VCD CD MP3 ● 切 ：通常の再生 PBC付きビデオCDの場合は、右の画面表示中に、数字ボタンでトラックを選んでから設定をしてください。 DVD VIDEO RAM	**マーカー** （経過時間が表示されるときのみ） 映像に印をつけると、印を付けた位置から再生できます。※2 マーカー数 RAM DVD-R →999個まで DVD-A DVD-V VCD CD MP3 →5個まで （ディスクを取り出すと取消されます。）	●登録する：＊を選び、印を付けたい位置で[決定]を押す 再生中に[マーカー]押しても登録できます。 ●再生する：[◀▶]→[決定] ●消去する：[◀▶]→[取消し]（⑪） RAM DVD-R ●マーカー番号は時間経過順に付きます。追加や消去すると、番号と内容がズレます。 ●11番目のマーカーを登録するには“1－10”選択中、[▲▼]で“11－20”を選び[▶]を押す 例）DVD-RAM 1－10 12345678910 → 11－20 ＊＊＊
お好みの画質を設定する 映像	**画質選択** ディスク再生時の画質を選びます。 RAM DVD-R DVD-A DVD-V VCD	●ノーマル：標準 ●ソフト：ざらつきが少なく柔らかい画面 ●ファイン：輪郭が強調されくっきりしている画面 ●シネマ：映画鑑賞向け ●ユーザー：さらに画質を調整 [◀]と[▲▼]で「詳細画質設定」を選び、[決定]を押す ―コントラスト（白黒の強弱） ―ブライトネス（画面全体の明るさ） ―シャープネス（鮮やかさ） ―カラー（色の濃さ） ―ガンマ（暗くて見えにくい映像の輪郭） ―3次元NR（画面全体のノイズを除去） ―ブロックNR（動画でのモザイクノイズ除去） ―モスキートNR（文字周りのもやを補正）	**MPEG-DNR** （画質選択が「ユーザー」以外の場合） ノイズや文字周りのもやの補正をします。	●入：3次元NR、ブロックNR、モスキートNRを推奨値で設定 ●切
			プログレッシブ※3 プログレッシブ出力を「入」「切」します。	●入：プログレッシブ映像を見るとき ●切：インターレース映像を見るとき、または「入」で映像が左右に引き伸ばされるとき
			変換モード※3 （「プログレッシブ」で「入」を選んだときのみ） プログレッシブ映像の最適な出力方法を選びます。	●Auto1（標準）：フィルム素材に対応 ●Auto2：Auto1に加え、30コマ/秒の記録映像にも対応 ●Video：ビデオ素材に対応
お好みの音声効果を設定する 音声	**D.エンハンサー** （ドルビーデジタルでセンターチャンネルを含むディスクのみ） DVD-A DVD-V	●入：大きな効果音などの部分で、セリフを聞き取りやすくする ●切		

※1 ディスク再生時のメニュー画面でのみ切り換えできるものもあります。
※2 放送がモノラル/二重放送からステレオになったときもマーカーがつきます。 RAM
※3 「接続するTV」（☞16ページ）で「プログレッシブ（525P）対応」を選んだ場合のみ設定できます。

番組を編集する（プログラムナビ）

録画した番組の整理（不要な部分の消去、分割など）ができます。

準備：ディスク（☞40ページ）やカートリッジ（☞10ページ）の書き込み禁止（プロテクト）を解除しておく RAM

1 **再生中**（または停止中）

プログラムナビ

番組リストが表示されます。

2 編集する番組

選び　押す

● 数字ボタン（0、1～9）でも選べます。
例）番組5：［0］→［5］

3 編集する項目

プログラム消去
タイトル入力
内容確認
プロテクト
部分消去
プログラム分割

選び　決定する

■画面を消すには➡ プログラムナビ を押す

■途中で終わるには➡ CH選択 リターン を押す

■番組リストの絵表示について

- 🔒：書き込み禁止（プロテクト）を設定した番組
- ：録画禁止信号により録画できなかった番組（BSデジタル放送など）
- **X**：再生できない番組
- ●：録画中の番組

（お知らせ）

- 消去や分割を実行すると、元に戻すことはできません。よく確認してから実行してください。
- 録画中、追っかけ再生（☞21ページ）中などは編集できません。

番組を消す
プログラム消去
RAM DVD-R

消去　選び　決定する

●DVD-Rでは、消去しても残量は増えません。

番組名を付ける
タイトル入力
RAM DVD-R

●「タイトル入力」（☞42ページ）

内容を確認
内容確認
RAM DVD-R

● 番組の録画日などが表示されます。

誤消去防止の設定/解除
(番組)プロテクト
RAM

「プロテクト設定」または「プロテクト解除」　選び　決定する

● 設定すると"🔒"が表示されます。

不要な部分を消す
部分消去
RAM

消したい部分の開始点で　イン点　選び　決定する
➡ 消したい部分の終了点で　アウト点　選び　決定する
➡ 「終了」または「次へ」　選び　決定する
➡ 消去　選び　決定する

● 早送りやスロー再生などもできます。

次へを選んだ場合は、消去したあと続けて消去できます（イン点とアウト点を選んでください）。

1つの番組を2分割する
プログラム分割
RAM

分割する位置で　分割　選び　決定する

● 分割点の確認は
［▲▼］でプレビューを選び、決定 を押す
（分割点の前後10秒を再生します。）

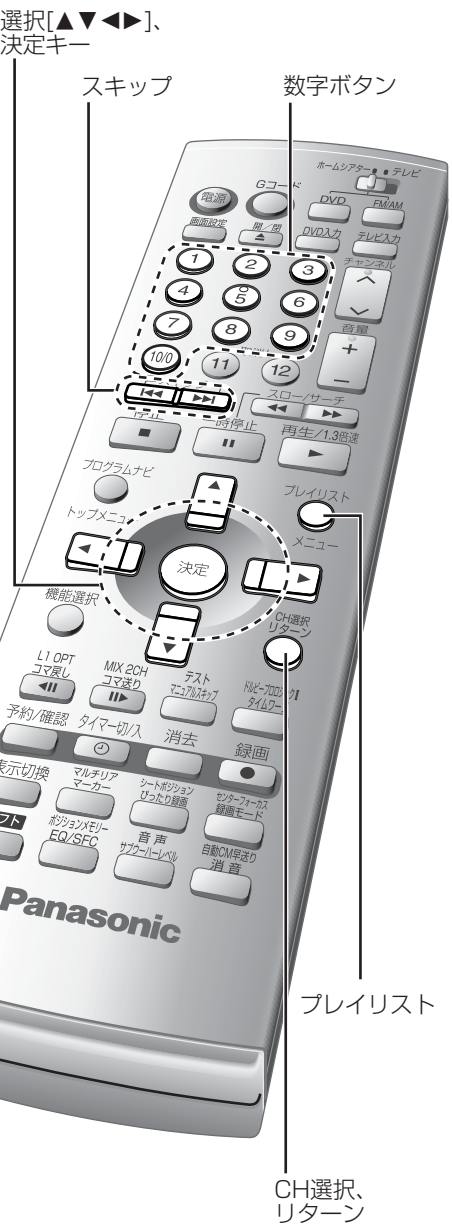
● やりなおしたいとき
1 ［▲▼］で分割をもう一度選ぶ
2 再生をやりなおし、分割したいところで 決定 を押す

➡ 終了　選び　決定する
➡ 分割　選び　決定する

● 早送りやスロー再生などもできます。
● タイトルや録画禁止の情報は、分割した番組の両方に反映されます。
● 分割点の前後で映像や音声が一瞬途切れる場合があります。

プレイリストを作成／再生／編集する

●録画した映像から好みのシーンを集め、プレイリストを作ります。
●作成したプレイリストのシーンを入れ換えたりして、編集することもできます（静止画は編集できません）。
●プレイリストやシーンを消しても、元の番組は消去されません。

準備：
ディスク（☞40ページ）やカートリッジ（☞10ページ）の書き込み禁止（プロテクト）を解除しておく

■プレイリスト画面や、シーン一覧画面を消すには
➡ プレイリスト を押す

■途中で終わるには
➡ CH選択 リターン を押す

プレイリストを作成／再生する RAM

● 数字ボタン（0、1～9）でも選べます。
例）プレイリスト5：［0］→［5］

● 早送りやスロー再生などもできます。
● スキップ[⏮][⏭]で別番組に飛びます。

インン点 アウト点 について

プレイリストを編集する RAM

1 停止中 プレイリスト
編集するプレイリスト 選び 押す

2 編集内容
シーン再生 / シーン編集 / 複製 / 消去 / タイトル入力 / 内容確認
選び 決定する

シーン再生（選んだシーンを再生）
➡［▲▼◀▶］でシーンを選び 決定 を押す
● 10以上のシーンがあるときは、3ケタの数字入力で次ページのシーンが表示されます。

シーン編集 を選んだら

複製［◀］で「複製」を選び 決定 を押す
消去［◀］で「消去」を選び 決定 を押す
（一度消去すると元に戻せません）
タイトル入力（☞42ページ）
内容確認（作成日などを表示）

シーンを追加する 追加

追加したい場所 選び 決定する ➡

☞上記の手順2、3へ
● 選んだ場所の前に追加されます。

シーンを移動する 移動

移動したいシーン 選び 決定する ➡ 移動先 選び 決定する
● 選んだ場所の前に移動します。

シーンを作り直す 再編集

再編集したいシーン 選び 決定する ➡

● ☞上記の手順2、3へ
● イン点はアウト点より後ろには設定できません。
● 再編集したシーンが上書きされます。

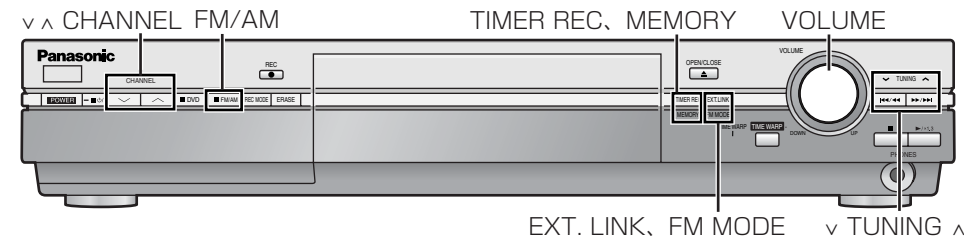
シーンを消す 消去

消去したいシーン

選び 決定する ➡ 確認画面で はい を選び 決定 を押す
● 全てのシーンを消すと、プレイリスト全体が消去されます。

FM・AM放送を聞く

v ∧ CHANNEL　FM/AM　TIMER REC、MEMORY　VOLUME

EXT. LINK、FM MODE　v TUNING ∧

準備：
●市外局番チャンネル設定を行う（☞ 16ページ）
●リモコンの［ホームシアター、テレビ］を［ホームシアター］にし、FM/AM を押して"FM"または"AM"を選ぶ

放送を聞く

放送局を選ぶ
● 本体の[v ∧ CHANNEL]でも選べます。

音量を調整する
● 本体の[VOLUME]つまみでも調整できます。

最小 VOL --dB
最大 VOL 0dB

■**雑音が多いとき** ➡本体の EXT LINK FM MODE を押す
押すたびに　FM放送：モノラル音声 ↔ ステレオ音声
AM放送：BP1 ↔ BP2（ビートプルーフ）（雑音の少ない方を選んでください。）

手動で放送局を選び記憶させる

マニュアルメモリー
本体のみ

1 **放送局を選ぶ**
● 表示窓の周波数が動き出すまで押し続けると、自動で放送局を探し出します。好みの放送局を受信するまで操作をくり返してください。

表示窓(FM選択時)
受信完了　ステレオ放送

2 表示窓に"MEMO"が点滅します。

3 "MEMO"が点滅中に
記憶させるチャンネルを選ぶ
● FM、AMともに12局まで記憶させることができます。

4 "MEMO"が消え、チャンネルに放送局が記憶されます。
■ **記憶させた放送局を変更するには**
➡ 別の放送局を選び、手順3で同じチャンネルを選ぶ

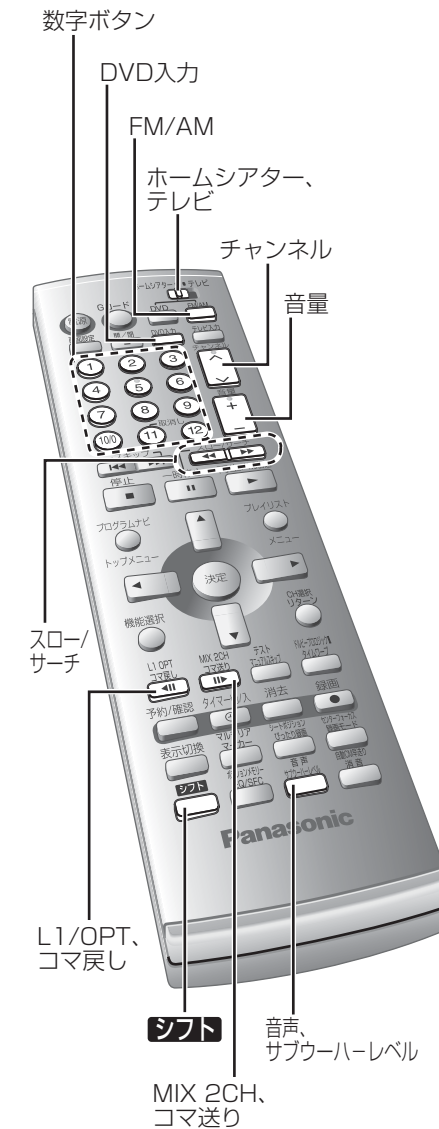
自動で放送局を選び記憶させる

オートプリセット
本体のみ

1 **周波数を合わす**
FM：76.0　AM：522

2 **オートプリセットを始める**
● 表示窓に"AUTO"が表示されるまで押し続けてください。
● 表示窓に"SET OK"が表示されると設定完了です("ERROR"が表示された場合は、マニュアルメモリーを行ってください)。

お知らせ
● 市外局番チャンネル設定（☞ 16ページ）を行うと、その地域で受信できる主なFM・AMの放送局も自動で設定されます。放送局を自動設定できない場合や、別の放送局を受信する場合は、オートプリセットを行うか、マニュアルメモリーで放送局の受信設定を行ってください。
● 本機ではFM・AM放送を録音できません。
● パソコンなど他の電気機器が本機のそばにあると、放送が受信できない場合があります。機器との距離を置くか、機器の電源を切ってから受信してください。

シアターサウンドを楽しむ

BSデジタル放送などを5.1chで楽しむ

準備：本体の**外部入力1（L1）**および**光BS入力端子**に機器を接続する（☞ 14ページ）

1 **「L1」を選ぶ**（DVD入力）
● ［∧∨チャンネル］でも選べます。

2 **「L1 OPT」を選ぶ**（シフト（押しながら）＋L1/OPT コマ戻し）
押すたびに表示窓が切り換わります。
L1 ANALOG（工場出荷時）：外部入力1の音声を出力
↕
L1 OPT：光BS入力の音声を出力

3 **「L1 AUTO」を選ぶ**（シフト（押しながら）＋L1/OPT コマ戻し（押し続ける））
押すたびに表示窓が切り換わります。
L1 AUTO（工場出荷時）：AACとPCM音声を自動判別して出力
↕
L1 PCM FIX：PCM音声だけを出力

■ **二カ国語放送を切り換えるには**
➡ シフト（押しながら）＋ 音声 サブウーハーレベル を押す
押すたびに表示窓が切り換わります。
→MAIN/SUB：主音声＋副音声
↓
MAIN ONLY：主音声
↓
SUB ONLY：副音声
↓
MIX（モノラル）：主音声＋副音声

お知らせ
●本機では、光BS入力のデジタル音声を記録できません。
●AACで送られてきた二カ国語放送を受信しているときは、「MIX 2CH」(☞ 下記)、「ドルビープロロジックII」(☞ 38ページ)は働きません。
●表示窓に"AAC"（☞ 13ページ）が点灯しているときに働きます。

強制的にステレオ音声にする

ダウンミックス

マルチチャンネル（5.1ch）の音声を控えめな音で視聴する時などに便利です。
(ドルビーデジタル/DTS/LPCMのみ)

シフト（押しながら）＋ MIX2CH コマ送り
再生中
表示窓に"MIX 2CH"を表示させる
もう一度押すか、電源を切ると元に戻ります。

表示窓 MIX2CH

お知らせ
●ダウンミックスを推奨できない信号が含まれている場合には、表示窓の"D.MIX"が点滅します（☞ 13ページ）。DVD-A
●ヘッドホン使用時は働きません。
●ドルビープロロジックII（☞ 38ページ）が働いているとダウンミックスできません。

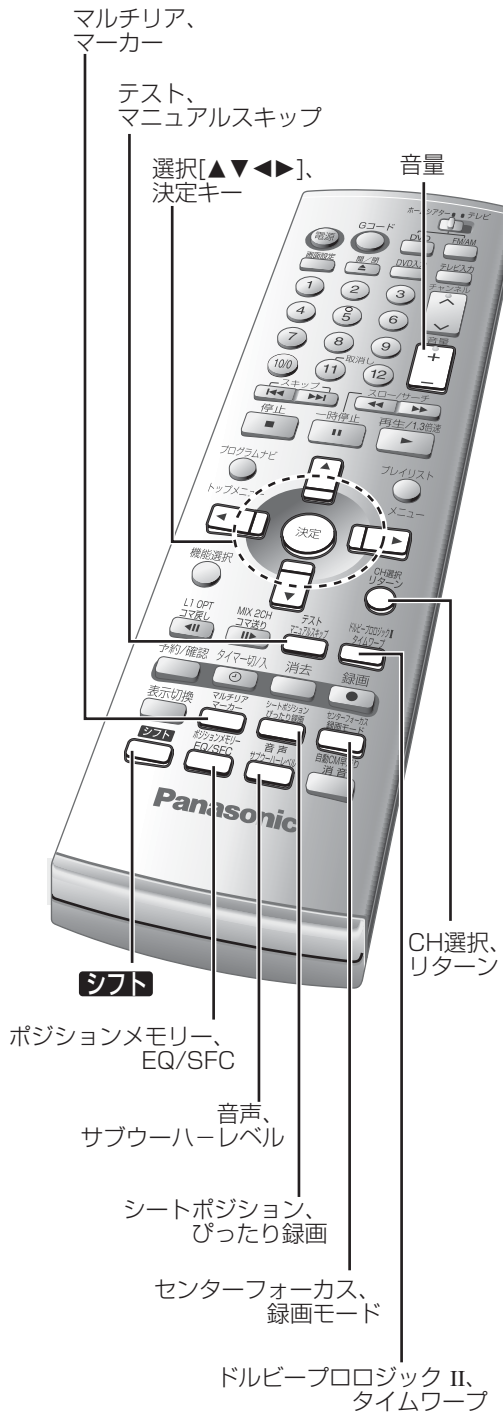
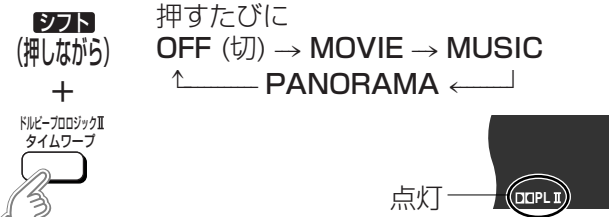
シアターサウンドを楽しむ（つづき）

●ヘッドホン使用時は、SFC（サウンドフィールドコントロール）のみ働きます。
●38・39ページの機能を使うことで音質が劣化する場合があります。

ステレオ音声をサラウンドで楽しむ
ドルビープロロジックII

シフト（押しながら）＋ドルビープロロジックII タイムワープ

押すたびに
OFF (切) → MOVIE → MUSIC
↑―― PANORAMA ←――

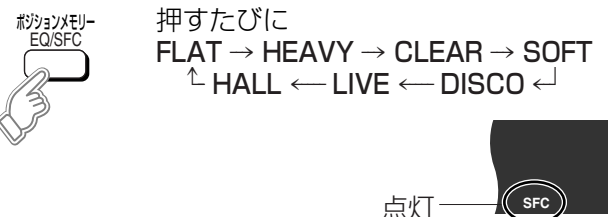
点灯 PL II

MOVIE：ドルビーサラウンドで記録されたビデオテープなどの映画ソフトを再生するとき
MUSIC：ステレオ音声にサラウンド効果を加えるとき
PANORAMA：もっと臨場感を持たせたいとき

お知らせ
● ドルビーサラウンドやステレオ音声に働きます。
● マルチチャンネルのドルビーデジタル音声には働きません。

好みの音質で楽しむ
SFC（サウンドフィールドコントロール）

ポジションメモリー EQ/SFC

押すたびに
FLAT → HEAVY → CLEAR → SOFT
↑ HALL ← LIVE ← DISCO ↵

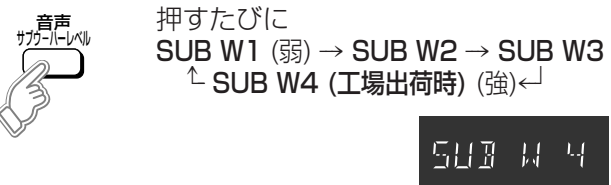
点灯 SFC

FLAT（工場出荷時）：SFC切
HEAVY：ロックを聞くとき
CLEAR：ジャズなどで高音部を鮮明にするとき
SOFT：BGM調のソフトな音にするとき
DISCO：長い残響音を出したいとき
LIVE：ボーカルを生き生きと再現するとき
HALL：ホールにいるときのような広がり感を出すとき

■設定を確認するには ➡ ポジションメモリー EQ/SFC を押す

低音を強調する
サブウーハーレベル

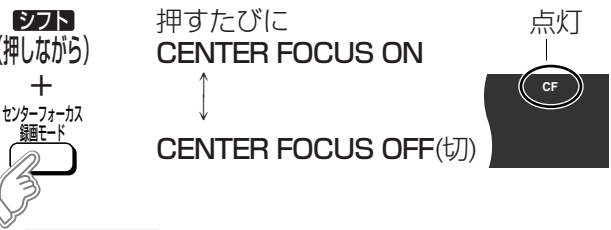
音声 サブウーハーレベル

押すたびに
SUB W1 (弱) → SUB W2 → SUB W3
↑ SUB W4 (工場出荷時) (強) ↵

SUB W 4

セリフを聞き取りやすくする
センターフォーカス

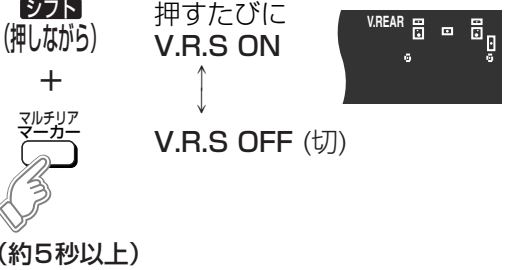
シフト（押しながら）＋センターフォーカス 録画モード

押すたびに
CENTER FOCUS ON
↕
CENTER FOCUS OFF(切)

点灯 CF

お知らせ
● センターチャンネルに音声が入っているソースで働きます。
● 「ドルビープロロジックII」が働いていると効果が弱い場合があります。

サラウンドの音場を仮想的につくる
バーチャルリアサラウンド

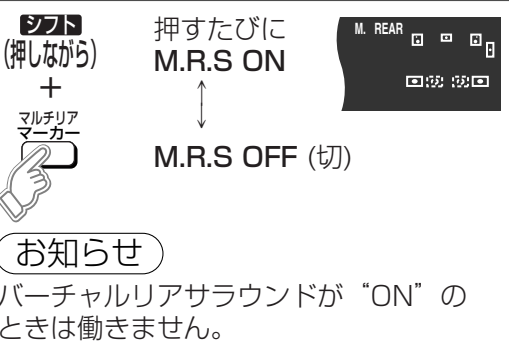
シフト（押しながら）＋マルチリア マーカー（約5秒以上）

押すたびに
V.R.S ON
↕
V.R.S OFF (切)

● サラウンドスピーカーをフロントスピーカーの近くに設置しているときに効果があります。

仮想的につくられるサラウンドスピーカーの位置

サラウンド効果を強調する
マルチリアサラウンド

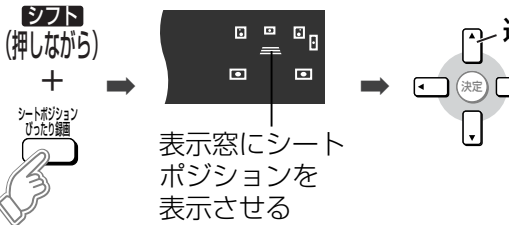
シフト（押しながら）＋マルチリア マーカー

押すたびに
M.R.S ON
↕
M.R.S OFF (切)

● サラウンドスピーカーが多数存在するかのような効果を生みます。

仮想的につくられるサラウンドスピーカーの位置

お知らせ
バーチャルリアサラウンドが“ON”のときは働きません。

最適な視聴位置を仮想的に設定する
シートポジション

シフト（押しながら）＋シートポジション ぴったり録画 ➡ 表示窓にシートポジションを表示させる ➡ 選ぶ

9つの視聴位置（下図Ⓐ～Ⓘ）から、実際の視聴位置に近い場所を選びます。

表示窓の視聴位置

■設定をやめるには
➡ [シフト]を押しながら シートポジション ぴったり録画 を押す

お知らせ
バーチャルリアサラウンドが働いているとき、シートポジションは3種類しか選べません。

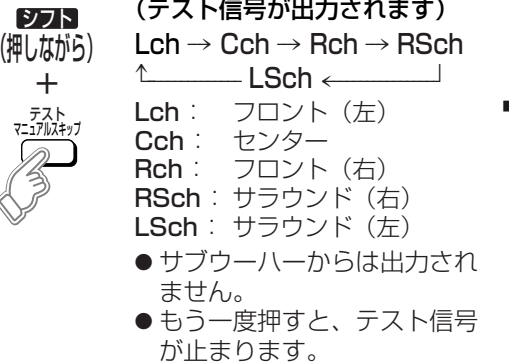
スピーカーの出力を均一にする
スピーカーレベル

シフト（押しながら）＋テスト マニュアルスキップ

（テスト信号が出力されます）
Lch → Cch → Rch → RSch
↑――― LSch ←―――

Lch：フロント（左）
Cch：センター
Rch：フロント（右）
RSch：サラウンド（右）
LSch：サラウンド（左）

● サブウーハーからは出力されません。
● もう一度押すと、テスト信号が止まります。

➡ 音量 通常聞く音量にする ➡ 押す

● 各スピーカーの出力レベル（−6～+6 dB）を同じにする。
● フロントスピーカーは“Lch”または“Rch”信号の出力中に[◀▶]でバランスを調整する。

■マルチチャンネルディスクの再生中に調整するには
➡1. [シフト]を押しながら[CH選択、リターン]を押す
押すたびに表示窓が切り換わります。
LR → Cch → RSch → LSch → SWch
↑―――――――――――――――

●SW：サブウーハー（SWの信号を持つソースのみ調整可）

2. “LR”は[◀▶]でバランス調整し、その他のチャンネルは[▲▼]で出力レベルを調整する（−6 ～ +6 dB）

ディスク管理

準備： カートリッジ（☞10ページ）、番組（☞32ページ）の書き込み禁止（プロテクト）を解除しておく

画面はディスクによって変わります

■途中で終わるには ➡ CH選択 リターン を押す

お知らせ

- フォーマットを実行すると、元に戻すことができません。よく確認してから実行してください（番組やディスクにプロテクトを設定していても消去されます）。
- DVD-Rをファイナライズすると…
  —番組と番組のつなぎ目が数秒間静止するようになります。
  —5分以上の番組は、約5分ごとに「チャプター」として分割されます。

ディスク名をつけたいとき

ディスクタイトル入力

RAM DVD-R

- 「タイトル入力」（☞42ページ）
- 入力したタイトルは、機能選択画面に表示されます。

誤消去防止の設定/解除

ディスクプロテクト

RAM

「プロテクト設定」または「プロテクト解除」

選び

決定する

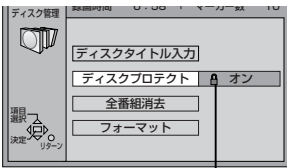
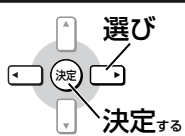
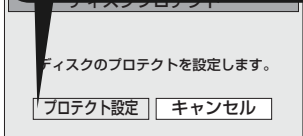
- 設定すると“🔒”が表示されます。

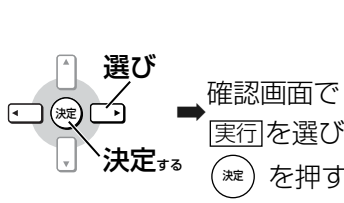
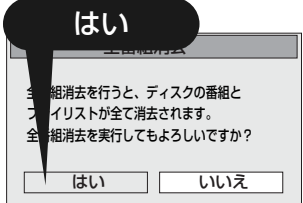
内容を消去したいとき

全番組消去

RAM

フォーマット

RAM

■番組とプレイリストを全て消去する ➡ 全番組消去

➡ 確認画面で 実行 を選び 決定 を押す

■ディスクの内容を全て消去する、未フォーマットのDVD-RAMを使う

➡ フォーマット

➡ 確認画面で 実行 を選び 決定 を押す

フォーマット実行中は、終了メッセージが表示されるまで、絶対に電源コードを抜かないでください。ディスクが使えなくなることがあります。（通常は数分、DVD-RAMでは最大約70分かかります。）

- フォーマットを中止するには2分以上たってから[CH選択、リターン]を押す（ただし、再度フォーマットが必要です。）
- DVD-RやCD-R/RWはフォーマットできません。
- 全番組消去してもパソコンのデータなどは消去されません。

DVD-Rを他のプレーヤーで再生したいとき

ファイナライズ

DVD-R

■DVD-Rを他のプレーヤーで再生可能にする

➡ ファイナライズ

➡ 確認画面で 実行 を選び 決定 を押す

ファイナライズ実行中は、終了メッセージが表示されるまで絶対に電源コードを抜かないでください。ディスクが使えなくなります。（最大約15分かかります。）

本機以外の機器で録画したDVD-Rはファイナライズできない場合があります。

	ファイナライズ 前	ファイナライズ 後
本体でのディスク表示	DVD-R	DVD-V
録画・編集／タイトル入力	○	×
他のプレーヤーで再生	×	○

本機でファイナライズされたDVD-Rは、記録状態により他のプレーヤーでは再生できない場合があります。
DVD関連情報は当社ホームページでご覧ください。
http://panasonic.jp/dvd/index.html

ディスク管理 便利機能

タイトル入力

録画した番組などにタイトルをつけられます。各ページの「タイトル入力」の項目を選択してください。

タイトル入力できるもの	ページ
録画した番組	32
予約録画する番組	23、24
プレイリスト	34
ディスク	40

入力できる文字数

	タイトルの種類	半角英数	その他
RAM	ディスク	64	32
	番組※	64	32
	プレイリスト	64	32
DVD-R	ディスク	40	20
	番組	44	22

※予約録画時は半角英数44文字（その他22文字）

● すべての文字が表示されない画面もあります。

1 タイトル入力画面を表示する

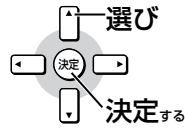
タイトル表示欄　入力できる文字の種類
文字変換表示欄

2 入力する文字の種類を選ぶ

選び　決定する

● 漢字を入力するときは、まずひらがなを入力します。

3 入力する文字を選ぶ

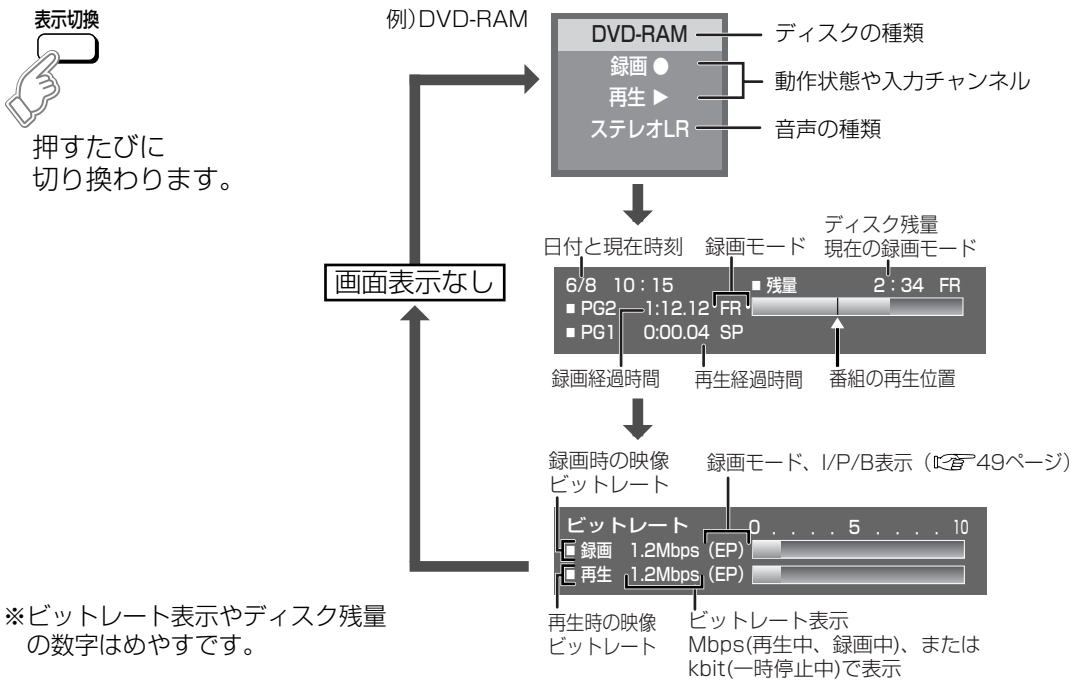
選び　決定する

■ひらがなを入力するとき
➡ ▶▶ （確定）を押す

■ひらがなを漢字変換するとき
➡1 ▶ （変換）を押す
2 [▲▼] で変換画面の候補を選び、決定を押す

■消去するとき ➡ ❙❙ （消去）を押す

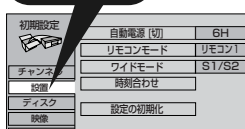
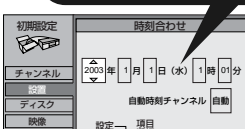
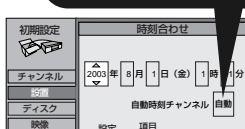
4 タイトルを入れ終わったら

停止 ■ それぞれの画面に戻ります。

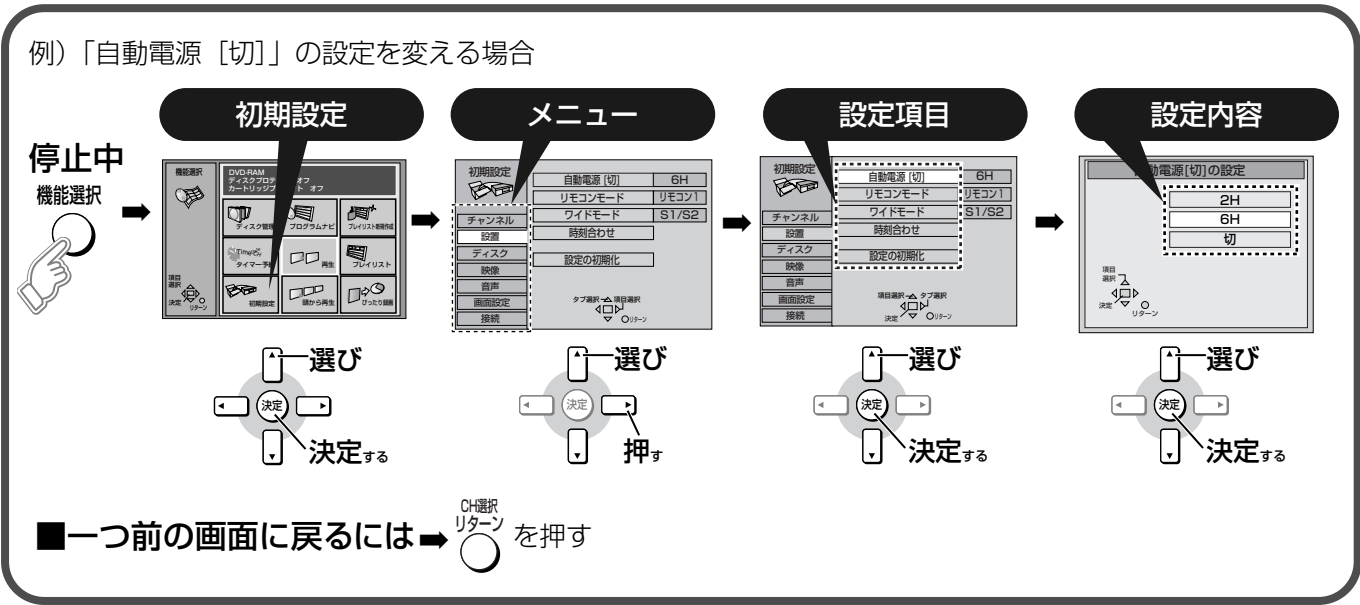
■途中で終わるには ➡ CH選択 リターン を押す（タイトルは入力されません。）

お知らせ

数字ボタン[0～10、12]でも文字入力ができます。
例. ひらがなの「す」を選ぶ
1. [3]を押す
2. [3]を2回押し、決定を押す

タイトル入力画面

情報表示／時刻合わせ

初期設定を変える （初期設定一覧）

初期設定一覧をご覧になり、必要であればリモコンで設定を変更してください。
設定内容は電源を切っても保持されます。下線部はお買い上げ時の設定です。

例）「自動電源［切］」の設定を変える場合

メニュー	設定項目	設定内容
チャンネル	**市外局番チャンネル設定**（☞16ページ）	市外局番入力
チャンネル	**マニュアルチャンネル設定**（☞16ページ）	●CH　●表示　●ガイド　●微調整
設置	**自動電源〔切〕** 操作しないとき、節電のため自動的に電源を切る時間を設定します。	●2H　●6H　●切
設置	**リモコンモード**（☞47ページ）	●リモコン1　●リモコン2　●リモコン3
設置	**ワイドモード** テレビのS映像入力に合わせて設定します。	●S1（「S」や「S1」のとき）　●S1/S2　●切（S映像入力に接続しないとき）
設置	**時刻合わせ**（☞43ページ）	●（年／月／日／時／分）　●自動時刻チャンネル
設置	**設定の初期化** 初期設定をお買い上げ時の設定に戻します。（チャンネルの設定、時刻と視聴制限は除く）	●する　●しない
ディスク	**音声言語** DVDビデオ再生時の音声が選べます。	●日本語　●英語　●オリジナル（ディスクの最優先言語で再生） ●その他＊＊＊＊
ディスク	**字幕言語** DVDビデオ再生時の言語（字幕）が選べます。	●オート：“音声言語”で選んだ言語で再生されなかったときのみ、その言語で字幕を表示 ●日本語　●英語　●その他＊＊＊＊
ディスク	**メニュー言語** 画面に表示される言語が選べます。	●日本語　●英語　●その他＊＊＊＊
ディスク	**視聴制限** DVDビデオの視聴制限ができます。再生や設定の変更には、暗証番号の入力が必要です。 **■暗証番号を入力するには** 暗証番号入力画面の表示中 ①数字ボタンで暗証番号（4ケタ）を入力する ●数字を消すには[◀]を押す。 ②[決定]を2回押す。 **暗証番号は忘れないでください。**	●レベル8　：すべてのディスクが視聴可 ●レベル7～1：制限レベルの記録されているディスク（成人向けや暴力シーンを含むもの）が視聴不可 ●レベル0　：すべてのディスクが視聴不可 ●ロック解除　●暗証番号変更　●レベル変更　●一時解除
ディスク	**DVD-Videoモード** DVDオーディオに収録された映像の再生方法が選べます。	●入：DVDビデオとして再生（電源「切」または［開/閉］で「切」に戻ります。） ●切：DVDオーディオとして再生

＊には数字ボタンで言語番号（☞45ページ）を入力（選んだ言語がディスクにない場合や、ディスクで決められている場合は、ディスクの最優先言語で再生されます。）

メニュー	設定項目	設定内容
映像	**3次元Y／C**	●入：受信映像の細かい模様のズレを抑える　●切：残像現象を軽減する
映像	**ハイブリッドVBR**	●アドバンス：映像の圧縮率を自動で切り換え、効率的に録画する ●ノーマル：映像の圧縮率を固定して録画する（動きの速い映像をなめらかに再生します。）
映像	**スチルモード** 静止画像の表示方法が選べます（☞49ページ「フレーム／フィールド」）。	●オート ●フィールド：動きのある映像や“オート”時にブレが生じるとき ●フレーム　：“オート”時に細かい絵柄などが見えにくいとき
映像	**シームレス再生** プレイリストのシーンのつなぎ目を再生する状態が選べます。	●入：なめらかに再生（早見再生の音声や、シーンで音声が異なる場合は働きません。また、位置がずれることがあります。） ●切：精度良く再生（つなぎ目で画像が一瞬止まる場合があります。）
音声	**早送り時の音声と1.3倍速再生**	●入：早送り1速時に音声が聞こえる ●切：聞こえない（早見再生はできません。） 設定にかかわらず音声が聞こえるディスクがあります。
音声	**音声のダイナミックレンジ圧縮** 小音量でもセリフを聞き取りやすくします。	●入：（ドルビーデジタルのみ働きます）　●切
音声	**二重放送音声記録** 二重放送の音声を選びます。 ●DVD-Rに録画する場合 ●LPCMで録画する場合	●主音声　●副音声 （外部入力からDVD-Rに録音した二重音声は、本機では切り換えできません。）
音声	**記録音声モードの設定〔XP時〕** 録画モードがXP時に、記録する音声の種類が選べます。（本機のテレビチューナーからの録画時に働きます。）	●Dolby Digital ●LPCM：—XP以外の録画モードでは、「Dolby Digital」になります。 —画質は少し下がります。
音声	**スピーカー設定** ディレイタイム（☞46ページ）を調整することで、理想的な音空間をつくります。	●マルチチャンネル
画面設定	**オンスクリーン表示〔オート〕** 操作時の表示をテレビ画面に自動で表示します。	●入　●切（表示しない）
画面設定	**ブルーバック** 受信信号が弱いときに画面背景を表示しないようにできます。	●入　●切（表示しない）
画面設定	**FLディマー** 表示窓の明るさを調節します。「オート」にすると、電源「切」時の消費電力が少なくなります。	●常時 明　●常時 暗 ●オート：再生中は暗くなり、電源「切」時は全消灯、ボタン操作時に一時的に明るくなります。
接続	**接続するTV**	●4：3〔インターレース(525I)〕　●4：3〔プログレッシブ(525P)対応〕 ●16：9〔インターレース(525I)〕　●16：9〔プログレッシブ(525P)対応〕
接続	**TVアスペクト（4:3）設定** 4：3テレビでの、16：9映像の映し方を選べます。 — DVD-Video	●パン&スキャン：左右の切れた映像（パン&スキャン再生ができないソフトは、レターボックスで再生します。） ●レターボックス：上下に帯のある映像
接続	**TVアスペクト（4:3）設定** — DVD-RAM	●スルー：録画された映像の縦横比 ●パン&スキャン：左右の切れた映像 ●レターボックス：上下に帯のある映像

言語番号一覧

言語	番号
アイスランド	7383
アイマラ	6588
アイルランド	7165
アゼルバイジャン	6590
アッサム	6583
アファル	6565
アフリカーンス	6570
アブハジア	6566
アムハラ	6577
アラビア	6582
アルバニア	8381
アルメニア	7289
イタリア	7384
イディッシュ	7473
インターリングア	7365
インドネシア	7378
ウェールズ	6789
ウォロフ	8779
ヴォラピュック	8679
ウクライナ	8575
ウズベク	8590
ウルドゥー	8582
英語	6978
エストニア	6984
エスペラント	6979
オーリヤ	7982
オランダ	7876
カザフ	7575
カシミール	7583
カタロニア	6765
ガリチア	7176
韓国（朝鮮）語	7579
カンナダ	7578
カンボジア	7577
キルギス	7589
ギリシャ	6976
クルド	7585
クロアチア	7282
グアラニー	7178
グジャラト	7185
グリーンランド	7576
グルジア	7565
ケチュア	8185
ゲール（スコットランド）	7168
コーサ	8872
コルシカ	6779
サモア	8377
サンスクリット	8365
ショナ	8378
シンド	8368
シンハラ	8373
ジャワ	7487
スウェーデン	8386
スロバキア	8375
スロベニア	8376
スワヒリ	8387
スンダ	8385
スペイン	6983
ズールー	9085
セルビア	8382
セルボクロアチア	8372
ソマリ	8379
タイ	8472
タタール	8484
タミル	8465
タガログ	8476
タジク	8471
チェコ	6783
中国語	9072
チベット	6679
ティグリニア	8473
テルグ	8469
デンマーク	6865
トウイ	8487
トルクメン	8475
トルコ	8482
トンガ	8479
ドイツ	6869
ナウル	7865
日本語	7465
ネパール	7869
ノルウェー	7879
ハウサ	7265
ハンガリー	7285
バシキール	6665
バスク	6985
パシュト	8083
パンジャブ	8065
ヒンディー	7273
ビハール	6672
ビルマ	7789
フィジー	7074
フィンランド	7073
フェロー	7079
フランス	7082
フリジア	7089
ブータン	6890
ブルガリア	6671
ブルターニュ	6682
ヘブライ	7387
ベトナム	8673
ベロルシア（白ロシア）	6669
ベンガル（バングラ）	6678
ペルシャ	7065
ポーランド	8076
ポルトガル	8084
マオリ	7773
マケドニア	7775
マライ（マレー）	7783
マラッタ	7782
マラヤーラム	7776
マルタ	7784
マダガスカル	7771
モルダビア	7779
モンゴル	7778
ヨルバ	8979
ラオ	7679
ラテン	7665
ラトビア（レット）	7686
リトアニア	7684
リンガラ	7678
ルーマニア	8279
レトロマンス	8277
ロシア	8285

初期設定を変える（つづき）

出力する音声に遅延効果をあたえる

ディレイタイム

5.1ch音声を楽しむには、すべてのスピーカー（サブウーハーは除く）を下記のように円上に置くのが理想的です。

置けない場合にディレイタイムの設定をして、理想の視聴位置をつくります。
マルチチャンネルのドルビーデジタル音声やドルビープロロジックII（☞ 38ページ）の音声を聞くときなどに効果があります。

準備：
初期設定で“スピーカー設定”を選び、決定 を押す。

1 センターのディレイタイム

マルチチャンネル設定

サラウンドのディレイタイム

選び
決定する

2 数値を変える

センターのディレイタイム
距離 1≦ 距離3：0 ms
距離 1＞ 距離3：下記の設定

距離の差	設定値
約 30 cm	1.0 ms
約 60 cm	2.0 ms
約 90 cm	3.0 ms
約 120 cm	4.0 ms
約 150 cm	5.0 ms

サラウンドのディレイタイム
距離 1≦ 距離2：0 ms
距離 1＞ 距離2：下記の設定

距離の差	設定値
約 150 cm	5.0 ms
約 300 cm	10.0 ms
約 450 cm	15.0 ms

3 終了

リモコンの設定

他の機器が誤動作するのを防ぐ

リモコンモード（本体側の設定）

● 通常は変更する必要はありません。本機のリモコンで他の機器が誤動作する場合や、Irシステム（市販）を利用する場合は変更してください。

1 停止中
機能選択 ➡ 初期設定
選び
決定する

2 設置 ➡ リモコンモード
選び
押す
決定する

3 リモコン2か3
リモコンモードの設定
リモコン1
リモコン2
リモコン3
選び
決定する

リモコンモード（リモコン側の設定）

4 押しながら数字ボタン（[2] または [3]）を押し続ける（約2秒）
● 手順3で設定したリモコンモードに一致させてください。

■**設定を終了するには**➡ CH選択 リターン を数回押す

■**表示窓に“U12”が表示されたら**➡ 手順4でこの数字に合わせる

本機のリモコンでテレビも操作する

準備： リモコンの[ホームシアター、テレビ]を［テレビ］にする

電源 を押しながら メーカー番号(2ケタ) ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩ を押す ➡ テレビの電源、テレビ入力の切り換え、チャンネル、音量の操作ができるようになります。
● 動かない場合は、テレビに付属のリモコンをお使いください。

メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号
アイワ	18	日立	05、20
三洋	07、16	富士通ゼネラル	09
シャープ	02、11、21	フナイ	19
ソニー	03、17	松下	01、10
東芝	04		22、23
パイオニア	13	三菱	08、12
ビクター	14	NEC	06、15

● 下線付きのテレビでは「今すぐ再生」（下記）ができます。
● メーカー番号が複数あるときは、入力してみて操作可能な番号を選んでください。

■**「今すぐ再生」を設定する**（テレビの「ビデオ入力1」に接続している場合のみ）
設定を「入」にすると、[▶]（再生）や[プログラムナビ]を押したとき、自動的にテレビの入力を本機に切り換えられるようになります。

準備： リモコンの[ホームシアター/テレビ]を［ホームシアター］にする
リモコンをテレビに向け

再生/1.3倍速 [▶] を押しながら 電源 を押す

操作するたびに
今すぐ再生 「切」⟷「入」

主な仕様

■パワーアンプ部

実用最大出力	TTL 600 W **1kHz (全高調波歪率 10 %)** **フロント**：　45 W×2 (6 Ω) **センター**：　205 W (6 Ω) **サラウンド**：　45 W×2 (6 Ω) **100 Hz (全高調波歪率 10 %)** **サブウーハー**：215 W (4 Ω)

■プリアンプ部

入力感度/入力インピーダンス	L1/L2/L3：350 mV/47 kΩ
デジタル入力	光コネクター（リニア PCM、AAC）

■TVチューナー部

アンテナ受信入力	VHF：1 －12 CH　75 Ω UHF：13 － 62 CH　75 Ω CATV：C13 － C63 CH　75 Ω

■FMチューナー部

受信周波数帯域	76.0 － 90.0 MHz（100 kHzステップ）
アンテナ端子	75 Ω不平衡

■AMチューナー部

受信周波数帯域	522 －1629 kHz（9 kHzステップ）

■ディスク部

記録方式	**DVD-RAM**：DVDビデオレコーディング規格準拠 **DVD-R**：　DVDビデオ規格準拠
レーザー定格	Class I LASER Product **ピックアップ**：1レンズ　2レーザーユニット方式 **波長**：　CD/V-CD　790 nm DVD　662 nm
記録可能ディスク	●12 cm (4.7 GB／9.4 GB) DVD-RAM ●8 cm (2.8 GB) DVD-RAM ●12 cm (4.7 GB) DVD-R (for general Ver.2.0) ●8 cm (1.4 GB) DVD-R (for general Ver.2.0)
記録時間	最大6時間（4.7 GBディスク使用時） **XP**：約1時間　**SP**：約2時間 **LP**：約4時間　**EP**：約6時間
再生可能ディスク	●12 cm (4.7 GB／9.4 GB) DVD-RAM ●8 cm (2.8 GB) DVD-RAM ●12 cm (4.7 GB) DVD-R (for general Ver.2.0) ●8 cm (1.4 GB) DVD-R (for general Ver.2.0) ●DVD-AUDIO/VIDEO ●音楽用CD (CD-DA)　●ビデオCD (VCD) ●CD-R/CD-RW [CD-DA、ビデオCD (Ver.2.0)、MP3フォーマットのディスク]
映像方式	**TV映像方式**：NTSC方式、525本、60フィールド **記録方式**：　MPEG2 (Hybrid VBR) **出力端子**：　ピンジャック (コンポジット映像) S端子 (Y、C) D端子 (コンポーネント映像 525P/525i)
音声方式	**記録方式**：　Dolby Digital (XP/SP/LP/EP) リニアPCM (XP時のみ切り換え可) **チャンネル数**： 記録　2チャンネル 再生　5.1チャンネル (フロント左/右、センター、サラウンド左/右、サブウーハー)

■スピーカー部

SB-PF1000（フロントスピーカー）

タイプ	2ウェイ2スピーカーシステム　バスレフ型
使用スピーカー	**ウーハー**：6.5 cm　コーンタイプ **ツィーター**：6 cm　リングシェーブドドームタイプ
インピーダンス	6 Ω
許容入力(IEC)	60 W (最大)
出力音圧レベル	82 dB/W (1.0 m)
再生周波数帯域	90 Hz － 50 kHz (－16 dB) 100 Hz － 45 kHz (－10 dB)
外形寸法	240×1138 (最大)×240 mm (幅×高さ×奥行) **スピーカーの高さ調整可能範囲** 1138 － 968 mm/796 － 625* mm
質量	約3.7 kg

* スタンドの高さは678 mmで固定

SB-PC1000（センタースピーカー）

タイプ	2ウェイ3スピーカーシステム　バスレフ型
使用スピーカー	**ウーハー**：6.5 cm　コーンタイプ×2 **ツィーター**：6 cm　リングシェーブドドームタイプ
インピーダンス	6 Ω
許容入力(IEC)	220 W* (最大)
出力音圧レベル	84 dB/W (1.0 m)
再生周波数帯域	100 Hz － 50 kHz (－16 dB) 120 Hz － 45 kHz (－10 dB)
外形寸法	320×97×93 mm　(幅×高さ×奥行)
質量	約1.5 kg

* 本体アンプに内蔵の低域減衰フィルターを通した時の値

SB-PS1000（サラウンドスピーカー）

タイプ	2ウェイ2スピーカーシステム　バスレフ型
使用スピーカー	**ウーハー**：6.5 cm　コーンタイプ **ツィーター**：6 cm　リングシェーブドドームタイプ
インピーダンス	6 Ω
許容入力(IEC)	60 W (最大)
出力音圧レベル	80 dB/W (1.0 m)
再生周波数帯域	95 Hz － 50 kHz (－16 dB) 110 Hz － 45 kHz (－10 dB)
外形寸法	160×224×107 mm　(幅×高さ×奥行)
質量	約1.5 kg

SB-WA341（アクティブサブウーハー）

タイプ	1ウェイ1スピーカーシステム　バスレフ型
使用スピーカー	**ウーハー**：17 cm　コーンタイプ
インピーダンス	4 Ω
出力音圧レベル	80 dB/W (1.0 m)
再生周波数帯域	40 Hz － 220 Hz (－16 dB) 45 Hz － 180 Hz (－10 dB)
外形寸法	160×450×424 mm　(幅×高さ×奥行)
質量	約12 kg

■総合

電源	AC 100V　50/60 Hz
消費電力	**SA-HT1000**：25 W 待機時：約4.0 W 待機時 (時刻表示消灯時*)：約0.5 W **SB-WA341**：150 W 待機時：約0.55 W
SA-HT1000 寸法 (幅×高さ×奥行)	430×82×381 mm
質量	約5.0 kg
許容周囲温度	＋5～40 ℃
許容相対湿度	10～80% RH（結露無きこと）

* 「FLディマー」（☞ 45ページ）を「オート」に設定した場合

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

高調波ガイドライン適合品

用語解説

ア インターレース出力／プログレッシブ出力

従来の映像信号（NTSC）は525I（I：インターレース＝飛び越し走査）といわれるのに対し、その525I信号の倍の走査線数を持つ高密度な信号を525P（P：プログレッシブ＝順次走査）といいます。

サ サンプリング周波数

サンプリングとは、音の波（アナログ信号）を一定時間の間隔で刻み、刻まれた波の高さを数値化（デジタル信号化）することです。1秒間に刻む回数をサンプリング周波数といい、回数が多いほど原音に近い音を再現できます。

タ デコーダー

DVDビデオなどに符号化して記録したデータを解読し、映像や音声の信号に戻す装置のことです。この処理をデコードといいます。

● ドルビーデジタル

ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮方式です。ステレオ（2ch）はもちろん、マルチチャンネル音声にも対応しており、大量の音声データを効率よくディスクに収めることができます。

本機では、右記のロゴが付いたディスクを再生できます。また、本体で録画すると、通常はドルビーデジタル（2ch）で記録されます。

DOLBY DIGITAL

● ドルビープロロジックII

ドルビープロロジックIIは、あらゆるステレオ音声（2ch）から5ch（フロント右/左、センター、サラウンド右/左）の音場を創りだす音声の拡張技術です。

従来のプロロジックが、サラウンド音声を1ch（モノサラウンド）で拡張しているのに対して、プロロジックIIでは2ch（ステレオサラウンド）で拡張しており、より自然な臨場感が楽しめます。

ハ パン＆スキャン／レターボックス

DVDビデオの多くは、ワイドテレビ画面（画面の横縦比が16：9）を前提に制作されているため、横縦比が4：3のテレビ画面に映し出そうとすると、画面におさまらなくなります。4：3のテレビに映し出すには2つの方法があります。

パン＆スキャン：
映像の左右をカットして、画面全体に映し出します。

レターボックス：
画面の上下に黒い帯を入れて、4：3の画面で16：9の映像を再現します。

● ファイナライズ

録音・録画されたCD-R、CD-RWやDVD-Rなどを再生対応機器で再生できるように処理すること。本機ではDVD-Rのファイナライズが可能です。

● フィルム素材／ビデオ素材

一般的に、DVDソフトの映像情報にはフィルム素材とビデオ素材があります。本機は、DVDソフトに記録された映像の素材を判別し、それぞれに最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。

- **フィルム素材**
  フィルムのイメージが24コマ／秒または30コマ／秒で記録されているもの（映画撮影のフィルムは24コマ／秒で記録されています。）
- **ビデオ素材**
  映像情報が30コマ／秒で記録されているもの

● フレーム／フィールド

フレームとは、テレビの1枚の画面のことです。1フレームはフィールドと呼ばれる2枚の画面からなっています。

フレーム
＝
フィールド
＋
フィールド
- フレームスチルのときは、2枚のフィールドの間でブレを生じることがありますが、画質は良くなります。
- フィールドスチルのときは、情報量が少ないため画像は少し粗くなりますが、ブレを生じません。

ラ リニアPCM (LPCM)

CDなどで使われている、圧縮せずにデジタルに置き換えられた音声信号です。本機では、XPモードで録画するときにこの音声が選べます。

A AAC (Advanced Audio Coding)

BSデジタル放送などに用いられる音声圧縮方式のひとつです。

D D1/D2映像出力

S映像よりもさらに鮮明な映像を得ることができます。また、本機はプログレッシブ映像出力（525P）にも対応しているため、525I信号の映像よりも高密度な映像が楽しめます。

● DTS (Digital Theater Systems)

多くの映画館で採用されているマルチチャンネルシステムです。チャンネル間のセパレーションも良く、リアルな音響効果が得られます。

本機では、右記のロゴが付いたディスクや、5.1ch以上のチャンネル数を備えるDTS-ESなどのディスクも5.1chで再生できます。

I I／P／B

DVDでは、データを効率よくディスクに収めるため、画面間で共通するデータは共用し、異なるデータは各画面ごとに記録しています。

I-picture　：共用データの基準として単独で記録される画面
P-picture：過去のI-picture、またはP-pictureを元につくられる画面
B-picture：I／P両方を元につくられ、両者の間をうめる画面

I-pictureの画質がもっとも良く、画質調節をするときは、I-pictureを選ぶことをおすすめします。

M MP3 (MPEG Audio Layer 3)

元の音質をあまり損なうことなく音声を10分の1程度に圧縮できる音声圧縮方式です。

P PBC (Playback control)

ビデオCDを再生する方式のひとつで、表示されるメニュー画面を見ながら、見たい画面や情報を選ぶことができます。

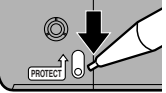
S S映像出力

映像信号をカラー（C）信号と輝度（Y）信号に分離してテレビに伝えるため、より鮮明な画像を得られます。

本機は自動的にワイドテレビの画面設定を切り換えるS1/S2規格に対応していますので、テレビのS映像入力端子の種類にあわせて、信号が出力できます。

本機	テレビ
S映像出力端子S1/S2	：S1とS2に対応

■S1映像信号
4：3に圧縮されたワイドソフトを自動的に16：9のサイズに戻して映します。

ディスク内の映像
画面の映像
■S2映像信号
S1の機能に加え、レターボックスのソフトを自動的にワイド画面いっぱいに映し出します。

ディスク内の映像
画面の映像

Q&A

	Q(質問)	A(回答)	ページ
設置／接続	他のスピーカーはつなげるか	●付属のスピーカー以外はご使用になれません。 本機は、本体と付属のスピーカーの組み合わせにより、正しい特性の音が得られます。他のスピーカーを使用すると、故障の原因になるほか、低音が出ないなど音の正しい特性が得られません。	—
	テレビにS端子、D端子とコンポーネント端子があるが、どれに接続したらいいか	●コンポーネントやD端子は、DVDに記録されたままの状態で信号を出力するため、S端子より、さらに忠実に色を再現します。	15
	BSデジタルチューナーを接続できるか	●外部入力(L1～L3)に接続できます。	14
	別の地域でも使えるか	●本機は日本国内専用で、東日本、西日本に関係なく使えます。海外では使用できません。	—
ディスク	海外で買ったDVDビデオやDVDオーディオ、ビデオCDは再生できるか	●映像方式がNTSCであれば再生できます。 ●DVDビデオは、リージョン番号が「ALL」もしくは「2」を含んでいなければ再生できません。ディスクのジャケットをご確認ください。	— 10
	リージョン番号がないDVDビデオは再生できるか	●DVDビデオのリージョン番号はディスクが規格に適合していることも表します。リージョン番号がない場合は再生できません。	—
	DVD-R、CD-R/RWやDVD-RWは使えるか	●DVD-R、CD-R/RWは使用できます。(ディスクの状態により使えないことがあります。また、フォーマットはできません。) ●DVD-RWは使用できません。 ●CD-R/RW、ファイナライズしたDVD-Rは録画/編集できません。	— — —
録画や録音	ビデオやDVDから録画できるか	●市販されているほとんどのDVDやビデオタイトルは、録画禁止処理がされています。その場合は録画できません。	—
	本機で録画したDVD-Rは他の機器で再生できるか	●本機で録画したDVD-Rを本機で「ファイナライズ」すると、DVD-R再生対応機器で再生できます(ただし、すべての機器で再生保証するものではありません)。また、記録状態によって再生できない場合があります。	40
	DVD-RAMは何回書き換えできるか	●使用状況により異なりますが、10万回程度まで書き換えできます。	—
	録画中、音声多重放送の音声を切り換えて聞くことはできるか	●できます。ただし以下の場合は音声の切り換えができません。 (音声は録画前に「二重放送音声記録」で選べます。) －ディスクトレイにDVD-Rが入っている場合 －録画モードがXPで「記録音声モードの設定[XP時]」がLPCMの場合	45
	デジタル信号を録音できるか	●本機ではデジタル信号(光BS入力)は録音できません。	—
	本機からの音声を他の機器で録音できるか	●本機の音声出力端子(右/左)と他機器の音声入力端子(右/左)を音声コードで接続するとできます。ただし、光BS入力やラジオ(FM/AM)の音声は、本機の音声出力端子から出力されないため録音できません。	—
	ラジオ(FM・AM)は録音できるか	●本機ではFM・AM放送を録音できません。	—
CS・BS放送	CSやBSの放送を見たり録画したりできるか	●CSやBSデジタルのチューナーなどを本体の外部入力(L1～L3)に接続し、チャンネルでL1～L3を選ぶとCSやBSデジタルの放送を見たり録画したりできます。 ●有料放送を見るには放送会社との受信契約が必要です。 ●CSやBSデジタルのチューナーが予約待機できる場合、「外部入力自動録画」で録画できます。 ●BSデジタルチューナーがDVDレコーダーのIrシステムに対応した機器の場合、Irシステムを使って録画することができます。(接続した機器の説明書をご確認ください。) ●BSデジタル放送の映画などには、著作権保護のため、一回録画が許可された映像が含まれていることがあります。 このような映像を録画するには、「CPRM」対応のディスクが必要です。ディスクのジャケットなどで確認してください。 また、録画したこれらの映像は複製できません。	14、37 — 24 — —
	BSやCSチューナーを接続したが、音が小さい	●BSやCSチューナーの音量は他のソースより小さくなる傾向があります。	—
	ハイビジョン放送は録画できるか	●M-Nコンバーター内蔵の機器を本体の外部入力(L1～L3)に接続し、チャンネルでL1～L3を選ぶと録画できます。ただし、ハイビジョン画質では録画できません。	—

エラーメッセージ

テレビ画面	調べるところ・原因・対策	ページ
異常が発生しました 決定ボタンを押してください	●[決定]を押すと、復旧動作を行います。復旧動作中は操作できません。	—
ディスクが入っていません	●ディスクが裏返しになっていませんか。	20、26
記録できないディスクが入っています このディスクは規定のフォーマットがされていません フォーマットできません	●DVD-RAM、DVD-R以外のディスクやファイナライズ後のDVD-Rが入っています。	—
対応ディスクがありません 非対応ディスクです	●本機で使用できないディスクが入っています。 ●フォーマットされていないDVD-RAMが入っています。	10 40
カートリッジにライトプロテクトされたディスクが入っています	●DVD-RAMカートリッジの書き込み禁止(プロテクト)を解除してください。	—
プロテクトされた番組が含まれています	●番組にプロテクトがかかっています。	32
プロテクトされたディスクが入っています	●ディスクプロテクトがかかっています。	40
録画を正常に終了できませんでした	●録画禁止の番組のため、録画できません。	—
(ディスクが)いっぱいで記録できません 番組数がいっぱいで(多すぎて)記録できません	●不要な番組を消去してください。(DVD-RAM) ●新しいディスクを使ってください。	32、40 —
ディスクへの書き込みができません	●ディスクに傷や汚れがありませんか。	10
ディスクを交換してください	●[▲]を押して、ディスクを取り出してください(電源が切れます)。	—
予約チャンネルを合わせてください	●ガイドチャンネルが正しく設定されていないため、Gコード予約ができません。	17
再生できない地域番号(リージョン番号)のディスクです	●本機で再生できるDVDビデオは、リージョン番号が「2」、「ALL」、「2」を含むものです。それ以外は再生できません。	—
このタイトルはレコーダーの視聴制限レベルをこえています	●視聴制限が設定されています。 視聴制限を変更してください。	44
⃠	●ディスクまたは本機がその操作を禁止しています。	—
再生できません	●非対応のディスク(放送方式が異なるディスクなど)が入っています。	—

本体表示窓	調べるところ・原因・対策	ページ
NO READ	●ディスクに汚れや傷が付いているため、録画や再生、編集できません。 ●DVD-RAM/PDレンズクリーナーでの作業が終了しましたので[▲]を押して取り出してください。	10 —
AF F61	●スピーカーの接続を確認してください。確認してもなおらないときは、電源系統の故障が考えられます。お買い上げの販売店にご相談ください。	設置接続編
DIGITAL UNLOCK	●光BS入力端子に信号が入ってきていません。接続を確認し、接続機器の電源を確認してください。	14
SELF CHECK	●停電または、動作中に電源コードが抜けたため、復旧動作中です。表示が消えれば使えます。	—
UNSUPPORT	●本機で録画や再生できないディスクが入っています。 ●AACやLPCM以外の音声信号が光BS入力端子に入ってきているため、音声を出力できません。	10 —
HARD ERR	●電源を入れ直しても症状が変わらない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。	—
PROG FULL	●すでに16件の予約がされています。不要な予約を消してください。	25
(数字)※U12 ※(数字)は1～3のいずれかを表示	●本体とリモコンのリモコンモードが違っています。 リモコンのリモコンモードを数字と一致させてください。	47
U14	●本体の内部温度が上昇しています。 安全のため動作停止中です。表示が消えるまで(約30分間)お待ちください。 できるだけ風通しのよいところに設置し、冷却ファンの周りを空けてください。	— —
U99	●本体が正常に動作しません。本体の[POWER]を押し、電源を入／切してください。	—

故障かな!?

故障かな？と思ったら以下の項目を確かめてください。それでも直らないときや、症状が載っていないときはお買い上げの販売店にご連絡ください。

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
電源	電源が入らない	●電源コードやシステムケーブルが外れていませんか。	設置接続編
電源	電源が自動的に切れる	●節電機能(「自動電源〔切〕」)が設定されていませんか。 ●安全装置が働いています。本体の[POWER]を押し、電源を入れてください。	44 —
表示	表示が暗い	●「FLディマー」で明るさを変えてください。	45
表示	「0：00」が点滅している	●時刻を合わせてください。	43
表示	録画時間表示やMP3の再生時間が実際と違う 残量が使用した量に比べて増減する	●表示窓の時間表示や、画面の残量表示は実際より増減することがあります。 ●早送り/早戻し中は、時間表示が正しく表示されないことがあります。 ●DVD-Rに録画や編集を200回以上繰り返すと残量が減ります。 ●DVD-Rは番組を消去しても残量は増えません。	— — — —
テレビ画面	接続後、テレビの映りが悪くなった	●分配器を使っていませんか。市販のブースターで改善できることがあります。	—
テレビ画面	テレビ画面に障害がでる	●本体とテレビの距離を離してみてください。本体やテレビで室内の簡易アンテナを使用している場合は、屋外アンテナを使うと画面が安定することがあります。	—
テレビ画面	再生しようとすると、テレビ画面が切り換わる	●「今すぐ再生」が働いていませんか。「切」にしてください。	47
テレビ画面	画面メッセージが出ない	●「オンスクリーン表示〔オート〕」が「入」になっていますか。	45
テレビ画面	ブルーバック（青い画面）にならない	●「ブルーバック」が「入」になっていますか。	45
テレビ画面	残像が多い	●映像設定で「3次元NR」「ブロックNR」「モスキートNR」を0にするか、「MPEG-DNR」を「切」にしてください。	31
テレビ画面	CSやBS放送が映らない 有料番組やハイビジョン放送が見られない	●接続した機器との接続、本機の接続を確認してください。WOWOWなどは、各放送局と契約が必要です。 ●本機ではハイビジョン放送は見られません。	14 —
テレビ画面	ハウリング（ピー）音が出る	●モニター出力付きテレビで本機を再生するには、本体の入力をテレビ以外にしてください。	—
ボタン操作	テレビが操作できない リモコンが働かない	●テレビのメーカー番号が異なっていませんか。 ●本体とリモコンのリモコンモードが異なっていませんか。 ●電池が入っていますか。電池が切れていませんか。 ●リモコンと本体の間に障害物(ラックなどの色つきガラスも含む)がありませんか。 ●受光部に、日光などの強い光が直接当たっていませんか。 ●セレクターをまちがえて選んでいませんか。[DVD]、[FM/AM]で正しく選んでください。 ●本体、またはテレビの切り換えがまちがえていませんか。[ホームシアター、テレビ]でリモコンを正しく切り換えてください。	47 47 9 — — 12、13 12
ボタン操作	操作できない	●外部入力自動録画の待機中ではありませんか（“EXT Link”点灯)。本体の[EXT. LINK]を押して解除してください（“EXT Link”消灯)。 ●ディスクによっては一部操作ができません。 ●“U14”点灯時は本体内部温度が高くなっています。“U14”が消えるまで待ってください。 ●安全装置が働いている場合があります。本体の[POWER]を押し、電源を入切してください。切れない場合は約10秒押し続けるか電源プラグを抜き、約1分後に入れてください。	24 — — —
ボタン操作	ディスクが取り出せない	●本機の故障が考えられます。電源「切」状態で、本体の[■](停止)と[∧ CHANNEL]を同時に約5秒間、押し続けてください。ディスクを取り出し、お買い上げの販売店へご相談ください。	—
再生	再生できない、すぐ停止する	●ディスクの裏表が逆になっていませんか。 ●本機で使えないディスク、未記録のDVD-RAM、DVD-Rが入っていませんか。	20、26 10
再生	DVDビデオを再生できない	●視聴制限が設定されていませんか。	44
再生	音声や字幕の言語が切り換わらない	●複数の言語が収録されていますか。 ●画面設定では切り換わらないディスクがあります。ディスクのメニューを使ってください。	— —
再生	字幕が出ない	●ディスクに字幕が収録され、「字幕情報」が「入」になっていますか。	31
再生	アングルが切り換わらない	●ディスクに複数のアングルが収録されていますか。	—
再生	視聴制限の暗証番号を忘れた 視聴制限を解除したい	●初期設定の内容をお買い上げ時の状態に戻してください。[⏏]を押して、トレイが開いている状態で、本体の[⏮／◀◀]と[▶▶／⏭]を同時に5秒以上押してください。	—
再生	早見再生ができない	●「早送り時の音声と1.3倍速再生」が「切」になっていませんか。 ●録画モードをXPかFRにして録画している間はできません。RAM	45 —
録画や予約	録画（録音）できない	●ディスクが入っていますか。録画できないディスクが入っていませんか。 ●フォーマットされていないDVD-RAMが入っていませんか。 ●ディスクやカートリッジが書き込み禁止（プロテクト）になっていませんか。 ●録画制限のある番組を録画しようとしていませんか。 ●ディスクの残量はありますか。不要な番組を消去するか、新しいディスクを使ってください。 ●ファイナライズしたDVD-Rに録画しようとしていませんか。 ●ディスクのそう入や電源の入切を50回以上繰り返したDVD-Rは録画や編集ができなくなることがあります。 ●本機で録画したDVD-Rは、他の当社製DVDレコーダーで追記できない場合があります。	10 40 10、40 — 32 — — —
録画や予約	Gコード予約ができない 予約録画できない	●“⊙”が消灯していませんか。[⊙](タイマー切/入)を押してください（“⊙”点灯)。 ●予約内容が間違っていませんか。予約録画の時間帯が重なっていませんか。 ●ガイドチャンネルが正しく設定されていますか。 ●同じガイドチャンネルが複数設定されていませんか。不要な方を削除してください。 ●時刻が合っていますか。	23、24 25 17 17 43

次のような場合は、故障ではありません

- 周期的なディスクの回転音がする
- 気象条件が悪いため、受信映像が乱れる
- 早送り／早戻しすると映像が乱れる
- BS/CS放送の一時的な休止による受信障害

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
録画や予約	[■]（停止）を押しても、予約録画や外部入力自動録画が停止しない	●予約録画のときは[⊙](タイマー切/入)を押してください（“⊙”消灯)。 ●外部入力自動録画のときは本体の[EXT. LINK]を押す（“EXT Link”消灯)。	23、24 24
録画や予約	終了後も予約内容が消えない	●毎日･毎週予約では予約内容が残ります（故障ではありません)。	25
録画や予約	外部入力自動録画できない	●CSチューナーなどが、本機の外部入力1（L1）に接続されていますか。	14
録画や予約	録画した番組が消えた	●録画や編集中に、停電や電源コードが抜けるなどで電源が切れませんでしたか。番組が消えたり、ディスクが使えなくなることがあります。フォーマットする（DVD-RAM）か、新しいディスクを使ってください。(当社では消えた番組や、使えなくなったディスクは保証できません。)	40
編集	フォーマットできない	●ディスクが汚れていませんか。専用クリーナーできれいに拭いてください。 ●本機で使えないディスクを使っていませんか。	10 10
編集	イン点、アウト点が設定できない	●イン点とアウト点の間が3秒以内、またはイン点がアウト点の後ろにあると設定できません。 ●静止画部分では設定できません。 ●記録状態によって、作れるプレイリスト、シーンの数が減る場合があります。(通常はプレイリスト99、シーン999まで)	— — —
音声	音が出ない 音が小さい、おかしい 聞きたい音声が出ない	●音声選択が間違っていませんか。[シフト]と[音声]で正しい音声を選んでください。 ●音量が最小になっていたり、消音になっていませんか。 ●スピーカーや本体が正しく接続されていますか。接続を確認してください。 ●音の位置が定まらなかったり、左右逆になる場合は、スピーカーコードが正しく接続されているかご確認ください。 ●再生中に音が出なくなった場合は、いったん電源を切り、スピーカーコードがショートしていないかを確認してください。 ●ディスク側で音声の出力方法を制限されていませんか。ディスクのジャケットなどをご確認ください。DVD-A	28 12、26 設置接続編 設置接続編 — —
音声	音声が切り換えられない	●以下の場合は音声の切り換えができません。(音声は録画前に「二重放送音声記録」で選べます。) －ディスクトレイにDVD-Rが入っている場合 －録画モードがXPで「記録音声モードの設定 [XP時]」がLPCMの場合 ●ディスク制作者の意図により音声が切り換えられないディスクもあります。	45 —
音声	再生中に「ブーン」という低い音が出る	●サブウーハーの近くに電気器具の電源コードや蛍光灯がありませんか。サブウーハーを少し離して置いてみてください。	—
音声	ラジオ(FM・AM)が選べない	●サブウーハーの電源コードが正しく接続されていますか？	設置接続編
音声	ラジオ(FM・AM)に雑音が入る 表示窓の“ST”が点滅する、または、点灯しない 音が歪む	●アンテナと、本機やテレビの距離が近くないですか。距離をおいてください。 ●AMアンテナの近くに他のコード類がありませんか。距離をおいてください。 ●FM/AMアンテナの位置を変えてみてください。 ●FM用屋外アンテナを使うと、うまく受信できる場合があります。	— — — 15
音声	ラジオ(FM・AM)のチューニングができない	●テレビやビデオデッキ、BSチューナー、パソコンなどの電源を切ってからチューニングしてください。	—
音声	記憶させたはずの放送局がすべて消えている 音場設定を変えてもすぐもとに戻る	●ラジオや音場の設定は、電源を切って待機状態になるまでの間に記憶されます。本体表示窓の“BYE”が消えるまで電源コードを抜かないでください。	—
音声	デジタル放送をデジタル接続で受信中、音声が途切れる、または出ない	●音が途切れる場合、“L1 OPT”を“L1 PCM FIX”に設定してください。 ●音が出ない場合、“L1 OPT”を“L1 AUTO”に設定してください。	37
プログレッシブ映像	横：縦比4:3の画像が左右に伸びる 画面サイズがおかしい	●テレビの画面モードなどを使って調節してください。調節できないときは「映像メニュー」で「プログレッシブ」を「切」にしてください。 ●「ワイドモード」「接続するTV」「DVD-Video」「DVD-RAM」の設定を確認してください。	— 31 44、45
プログレッシブ映像	映像の一部が二重になる	●ディスクの映像によって起こります。「プログレッシブ」を「切」にしてください。	31
プログレッシブ映像	画質調整が働かない	●映像によっては働かないことがあります。	—
プログレッシブ映像	映像が出ない 映像が乱れる	●テレビの入力切り換えが違っていませんか。本機を接続した入力に合わせてください。 ●DVD-RAM、DVD-Rが未記録ではありませんか。 ●プログレッシブに対応していないテレビに接続していませんか。本体の[■](停止)と[TIME WARP]を同時に5秒以上押してください。 ●ハイビジョン方式の端子に接続していませんか。音声が乱れたり、映らないことがあります。	— — — —

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

本機は一般家庭用として作られています。
一般家庭用以外での使用（例えば飲食店などの営業用としての長時間使用など）により故障した場合は、保証期間内でも有料修理とさせていただくことがあります。

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、レコーダブルDVDホームシアターシステムの補修用性能部品を、製造打ち切り後８年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

52～53ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  技術料は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  出張料は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容			
品名	レコーダブルDVDホームシアターシステム	お買い上げ日	年　月　日
品番	SC-HT1000	故障の状況	できるだけ具体的に

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話　フリーダイヤル　0120-878-365（パナは365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は…06-6907-1187
FAX　フリーダイヤル　0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

よくお読みください

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
  呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

- **札幌** 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251
- **旭川** 旭川市2条通21丁目左1号 ☎(0166)31-6151
- **帯広** 帯広市西19条南1丁目7-11 ☎(0155)33-8477
- **函館** 函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内） ☎(0138)48-6631

東北地区

- **青森** 青森市第二問屋町3-7-10 ☎(017)739-9712
- **秋田** 秋田市御所野湯本2丁目1-2 ☎(018)826-1600
- **岩手** 盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120
- **宮城** 仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117
- **山形** 山形市流通センター3丁目12-2 ☎(023)641-8100
- **福島** 福島県安達郡本宮町字南ノ内65 ☎(0243)34-1301

首都圏地区

- **栃木** 宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555
- **群馬** 高崎市大沢町229-1 ☎(027)352-1109
- **茨城** つくば市花畑2丁目8-1 ☎(0298)64-8756
- **埼玉** 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960
- **千葉** 千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6011
- **東京** 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎(03)5477-9780
- **山梨** 甲府市宝1丁目4-13 ☎(055)222-5171
- **神奈川** 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)847-9720
- **新潟** 新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-0171

中部地区

- **石川** 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683
- **富山** 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705
- **福井** 福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606
- **長野** 松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)86-9209
- **静岡** 静岡市西島765 ☎(054)287-9000
- **名古屋** 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎(052)819-0225
- **岡崎** 岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719
- **岐阜** 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
- **高山** 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
- **三重** 久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380

近畿地区

- **滋賀** 守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021
- **京都** 京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎(075)672-9636
- **大阪** 大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎(06)6359-6225
- **奈良** 大和郡山市筒井町800番地 ☎(0743)59-2770
- **和歌山** 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
- **兵庫** 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645

中国地区

- **鳥取** 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695
- **米子** 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129
- **松江** 松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128
- **出雲** 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133
- **浜田** 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629
- **岡山** 岡山県都窪郡早島町矢尾807 ☎(086)292-1162
- **広島** 広島市西区南観音8丁目13-20 ☎(082)295-5011
- **山口** 山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23 ☎(083)986-4050

四国地区

- **香川** 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477
- **徳島** 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125
- **高知** 南国市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142
- **愛媛** 松山市土居田町750-2 ☎(089)971-2144

九州地区

- **福岡** 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036
- **佐賀** 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151
- **長崎** 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658
- **大分** 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815
- **宮崎** 宮崎市本郷北方字草葉2099-2 ☎(0985)63-1213
- **熊本** 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
- **天草** 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
- **鹿児島** 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
- **大島** 名瀬市長浜町10-1 ☎(0997)53-5101

沖縄地区

- **沖縄** 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0503